

東洋大学

2023年度

外国人留学生 オンライン利用 入学試験要項 (4月入学)

この入学試験要項の日時は、すべて日本時間基準で記載されています。

本入学試験は、出願書類、外部試験の成績、面接(該当者)により総合的に選考いたします。

この「入学試験要項」には、出願から入学
手続までのすべての事項が記載してあります
ので、よく読んで手続に間違いのないよう十
分に注意してください。

なお、この「入学試験要項」の内容に変更、
訂正が生じた場合および大規模な自然災害
等が発生したことにより特別措置を講じる場
合は、その内容を本学入試情報サイトに随時
掲載します。



東洋大学

目次

概要

新型コロナウイルス感染症の影響による2023年度入学試験における対応について	1
2023年度入学生 入学時における学部・学科構成、修学キャンパス	3
2023年度以降の改組・移転等に伴う修学キャンパスの変更について	3
外国人留学生オンライン利用入学試験について	4
募集学部学科(専攻)・募集人員一覧	5

詳細

1. 外国人留学生オンライン利用入学試験〈タイプA〉	
出願資格	6
試験日程	7
試験科目〔配点〕	7
出願書類	8
2. 外国人留学生オンライン利用入学試験〈タイプB〉	
出願資格	11
試験日程	13
試験科目〔配点〕	13
出願書類	14
3. 外国人留学生オンライン利用編入学・転入学試験	
出願資格	17
試験日程	19
試験科目〔配点〕	19
出願書類	20

出願

出願の際の注意事項	23
出願から受験までの流れ	24
入学検定料	25

受験

受験番号および試験実施方法の通知	25
接続テストおよび面接試験(Webによるインタビュー)実施	25

合格発表・入学手続

合格発表	26
入学手続	26

その他

在留資格(日本国以外の国籍を有する者)	26
納付金	27
入学手続後の入学辞退と納付金の返還	27
東洋大学SDGs留学生アンバサダー制度	28
外国人留学生のための支援制度	30
既修得単位の取扱い(編入学・転入学試験の志願者のみ)	31
問い合わせ先	37

【個人情報の取り扱いについて】

出願に際して提出された住所、氏名、その他の個人情報は、①出願受付、②入学試験実施、③合格発表、④入学手続、⑤入学前の事前教育等と、これらに付随する事項を目的として使用します。

なお、これらの業務の一部を、東洋大学が指定した業者に委託します。

業務委託にあたり、同業者に対して、提供して頂いた個人情報を提供することがあります。



新型コロナウイルス感染症の影響による 2023年度入学試験における対応について

- 出願資格等における特別対応について
資格・検定試験（日本語能力試験等）の中止・延期に伴い、進学機会の確保の観点から、2023年度に限り特別対応を行います。本冊子では該当する箇所に、**△特別対応**と記載しています。
- 新型コロナウイルス感染症拡大や緊急事態宣言の再発令等により、やむを得ず、試験日や選抜方法等、本書に記載されている内容を変更する場合は、決定次第、東洋大学入試情報サイト (<https://www.toyo.ac.jp/nyushi/>) 等にてお知らせします。

2023年度入学生 入学時における学部・学科構成、修学キャンパス

学部・学科（専攻）			修学キャンパス
文学部 哲学科 東洋思想文化学科 日本文学文化学科 英米文学科 史学科 教育学科（人間発達専攻） 教育学科（初等教育専攻） 国際文化コミュニケーション学科 東洋思想文化学科【イブニングコース】 日本文学文化学科【イブニングコース】 教育学科【イブニングコース】	経済学部 経済学科 国際経済学科 総合政策学科 経済学科【イブニングコース】 経営学部 経営学科 マーケティング学科 会計ファイナンス学科 経営学科【イブニングコース】 法学部 法律学科 企業法学科 法律学科【イブニングコース】	社会学部 社会学科 国際社会学科 メディアコミュニケーション学科 社会心理学科 社会学科【イブニングコース】 国際学部 グローバル・イノベーション学科 国際地域学科（国際地域専攻） 国際地域学科（地域総合専攻）【イブニングコース】 国際観光学部 国際観光学科	白山キャンパス
情報連携学部 情報連携学科	福祉社会デザイン学部 社会福祉学科 子ども支援学科 人間環境デザイン学科	健康スポーツ科学部 健康スポーツ科学科 栄養科学科	赤羽台キャンパス
理工学部 機械工学科 生体医工学科 電気電子情報工学科 応用化学科 都市環境デザイン学科 建築学科	総合情報学部 総合情報学科		川越キャンパス
生命科学部 生命科学科 応用生物科学科	食環境科学部 食環境科学科（フードサイエンス専攻） 健康栄養学科		板倉キャンパス

2023年度以降の改組・移転等に伴う修学キャンパスの変更について

東洋大学では2023年度から2024年度にかけて改組・移転等を計画しています※。
 この改組・移転等に伴い、2023年度入学試験（2023年4月入学）入学生のうち、以下に該当する学部・学科（専攻）は年次により修学キャンパスが変更となることを十分理解の上、出願してください。

詳細な情報は、随時東洋大学公式WebサイトおよびTOYO Web Style（入試情報サイト）でお知らせいたします。

修学キャンパスと学年（2023年度入学生から適用）

学部・学科（専攻）	2023年4月～	2024年4月～	2025年4月～	2026年4月～
食環境科学部 食環境科学科（フードサイエンス専攻）	1年次 （板倉）	2年次 （朝霞）	3年次 （朝霞）	4年次 （朝霞）
食環境科学部 健康栄養学科	1年次 （板倉）	2年次 （朝霞）	3年次 （朝霞）	4年次 （朝霞）
生命科学部 生命科学科	1年次 （板倉）	2年次 （朝霞）	3年次 （朝霞）	4年次 （朝霞）
生命科学部 応用生物科学科	1年次 （板倉）	2年次 （朝霞）	3年次 （朝霞）	4年次 （朝霞）
理工学部 生体医工学科	1年次 （川越）	2年次 （朝霞）	3年次 （朝霞）	4年次 （朝霞）

※この構想は予定であり、今後変更となる場合があります。

外国人留学生オンライン利用入学試験について

「外国人留学生オンライン利用入学試験」は、本学への入学を希望する外国人を対象とした入学試験です。出願登録および出願書類の提出はインターネットにて行い、入学試験も Web 会議システムを利用したオンラインでの面接等を実施するため、志願者は試験会場に来ることなく受験することができます。2023年4月入学希望者に対し、次の3つの入学試験を実施します。

また、外国人留学生オンライン利用入学試験〈タイプA〉及び〈タイプB〉による入学者を対象とした支援制度「東洋大学SDGs留学生アンバサダー制度」があります。

1. 外国人留学生オンライン利用入学試験〈タイプA〉 (P. 6~10)

2. 外国人留学生オンライン利用入学試験〈タイプB〉 (P.11~16)

学部1年次への入学を希望する外国人のための入学試験です。「東洋大学SDGs留学生アンバサダー制度」の対象となります。合格者のうち、認定条件等を満たし、かつSDGs行動計画書の内容が特に優れていると認められた場合、東洋大学SDGs留学生アンバサダーとして認定されます。

〈タイプA〉と〈タイプB〉では、出願資格・募集学部・学科(専攻)等が異なります。

※9月実施の〈タイプA〉は「東洋大学SDGs留学生アンバサダー制度」の対象ではありません。

3. 外国人留学生オンライン利用編入学・転入学試験 (P.17~22)

学部2年次もしくは3年次への入学を希望する外国人のための入学試験です。「東洋大学SDGs留学生アンバサダー制度」対象にはなりません。

東洋大学SDGs留学生アンバサダー制度 (P. 28~29)

SDGsの達成に向けて様々な形でグローバル社会に貢献する意欲と実行力を持ち、本学入学後にSDGsに関連した活動や学内外におけるグローバル化に繋がる諸活動に積極的に取り組む私費留学生に対して、東洋大学SDGs留学生アンバサダーとして認定し、納付金や住居等の支援を行う制度です。本制度は、外国人留学生オンライン利用入学試験〈タイプA〉及び〈タイプB〉の**合格者のうち、出願時に本制度の利用を希望し、認定条件等を満たし、かつSDGs行動計画書の内容が特に優れていると認められた者**が対象となります。

※対象となる学部学科は、P.5「募集学部・学科(専攻)・募集人員一覧」を参照してください。

※東洋大学SDGs留学生アンバサダー制度の詳細については、P. 28~29を参照してください。

上記入学試験の種類に応じて、募集学科や出願手順が異なります。

出願にあたってはこの入学試験要項をよく読み、手順に誤りがないよう十分に注意してください。

募集学部・学科(専攻)・募集人員一覧

外国人留学生オンライン利用入学試験〈タイプA〉

第1部(昼)

学部	学科(専攻)	募集人員	SDGs留学生アンバサダー認定予定数
国際	グローバル・イノベーション	30名	10名
	国際地域(国際地域)	19名	

※SDGs留学生アンバサダーは出願状況および選考結果により、認定者数が認定予定数を下回る場合があります。
また、9月実施はSDGs留学生アンバサダーの対象ではありません。

外国人留学生オンライン利用入学試験〈タイプB〉

第1部(昼)

学部	学科(専攻)	募集人員	SDGs留学生アンバサダー認定予定数	学部	学科(専攻)	募集人員	SDGs留学生アンバサダー認定予定数
文	国際文化コミュニケーション	15名	—	健康スポーツ科	健康スポーツ科	12名	若干名
経 済	国際 経 済	20名	若干名		栄 養 科	若干名	—
経 営	経 営	16名	—	理 工	機 械 工	若干名	若干名
	マ ー ケ テ ィ ン グ	5名	—		生 体 医 工	若干名	若干名
	会 計 フ ァ イ ナ ンス	11名	—		電 気 電 子 情 報 工	若干名	—
社 会	国際 社 会	15名	—		応 用 化	若干名	—
	メディアコミュニケーション	8名	—		都 市 環 境 デ ザ イン	若干名	—
	社 会 心 理	8名	—		建 築	若干名	—
国際	国際地域(国際地域)	19名	若干名	総合情報	総合情報	16名	若干名
国際観光	国際 観 光	20名	—	生命科	生命科	6名	—
情報連携	情報 連 携	5名	若干名	食環境科	食環境科(フードサイエンス)	若干名	—
福祉社会デザイン	社 会 福 祉	11名	—				

※SDGs留学生アンバサダーの認定予定数は〈タイプB〉全体で10名。ただし、出願状況および選考結果により、認定者数が認定予定数を下回る場合があります。

外国人留学生オンライン利用3年次編入学・2年次編入学・3年次転入学・2年次転入学試験

第1部(昼)

学部	学科(専攻)	募集人員
情報連携	情報 連 携	若干名

外国人留学生オンライン利用3年次編入学・3年次転入学試験・2年次転入学試験

第1部(昼)

学部	学科(専攻)	募集人員
経 営	経 営	若干名
	マ ー ケ テ ィ ン グ	若干名
	会 計 フ ァ イ ナ ンス	若干名
国際	グローバル・イノベーション	若干名
	国際地域(国際地域)	若干名

外国人留学生オンライン利用2年次編入学・2年次転入学試験

第1部(昼)

学部	学科(専攻)	募集人員
総合情報	総合 情 報	若干名

募集人員は、他の外国人留学生試験と合わせての人数となります(情報連携学部・健康スポーツ科学部栄養科学科・理工学部・食環境科学部を除く)。
出願状況および試験結果等により、合格者数が募集人員を下回る場合があります。

1.外国人留学生オンライン利用入学試験〈タイプA〉

出願資格

以下の1～4のすべてを満たす者。

1. 日本国以外の国籍を有する者。
2. 次のいずれかに該当する者。
 - (1) 外国において^(注1)、学校教育における12年の課程を修了(2023年3月31日までに修了見込みを含む)した者(12年未満の課程の場合は、さらに、文部科学大臣により指定された準備教育課程又は研修施設の課程を修了(2023年3月31日までに修了見込みを含む)した者)。
 - (2) 外国において^(注1)、文部科学大臣により指定された11年以上の課程を修了したとされるものであること等の要件を満たす高等学校に対応する学校の課程を修了(2023年3月31日までに修了見込みを含む)した者。
 - (3) 外国の大学入学資格である国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCEAレベルを保有する者。
 - (4) 外国における12年の課程修了相当の学力認定試験、大学入学資格の検定試験等に合格し、本学がその国の公的証明により、学校教育における12年の課程を修了した者と同等以上の学力を有すると認められた者で、2023年3月31日までに18歳に達する者。
 - (5) 上記のほか、本学がこれと同等以上の資格を有すると認められた者で、2023年3月31日までに18歳に達する者。
3. 以下の英語能力基準のいずれかを満たす者^(注2)。またはこれに準ずる者。
 - ・TOEFL iBT[®] (Home Edition含む) 79点以上
 - ・IELTS[™] 6.0以上
 - ・TOEIC[®] L&R 780点以上
4. 本学(志望学科・専攻)を第一志望とし、入学を志す者。

(注1)

・「外国において」とは、日本国外に住所が所在していることを意味しており、日本国内に所在している外国人学校やインターナショナルスクール等については、外国の教育課程であっても当資格の対象外となります。

(注2)

・英語能力基準のスコアは、2020年9月1日以降に受験したスコアを有効とします。

なお、TOEFL ITP[®]、IELTS[™](General Training Module)、IELTS[™] Indicator、TOEIC[®] L&R-IP(Institutional Program)は認めません。

試験日程

実施時期	出願期間	受験番号通知日	試験実施方法通知予定日	試験日	合格発表日	入学手続き締切日
9月	8月18日(木)～ 8月19日(金)	9月12日(月)	9月15日(木)	9月24日(土)	9月28日(水)	10月14日(金)
11月	9月27日(火)～ 9月30日(金)	11月 4日(金)	11月11日(金)	11月19日(土)・20日(日)	12月 1日(木)	12月14日(水)

※出願期間内に書類のアップロードおよび入学検定料の納入が必要です。

※選考はアップロードされた書類により行いますが(P.7「試験科目[配点]」参照)、必要に応じてWebによるインタビューを行う場合があります。その場合は、上記の「試験実施方法通知予定日」に、「マイページ」(P.24「出願から受験までの流れ」参照)にてその旨を実施する方のみ通知します。なお、Webによるインタビューは上記の「試験日」と同日程にて実施します(インタビュー実施の有無に関する問い合わせには応じません)。

※11月実施のWebによるインタビューは試験日に記載されている日程のうち、いずれか一方の日程で実施します。試験日を選択することはできません。

※9月、11月実施における試験内容の差異はありません。ただし、9月実施は「東洋大学SDGs留学生アンバサダー制度」の対象ではありません。

試験科目[配点]

学部	学科(専攻)	試験科目[配点]	
		書類選考	
第1部(昼) 国際	グローバル・イノベーション	100	
	国際地域(国際地域)	100	

出願書類

1. 出願書類はインターネット出願登録後に、インターネット志願者専用ページ「マイページ」にてアップロードしてください。
2. 各種証明書は日本語、英語または中国語で記載されたものをアップロードしてください。それ以外の言語で書かれている場合は、必ず公的機関(大使館等)、大学または高等学校により証明された翻訳を添付し、証明書の原本とともにアップロードしてください(志願者本人の翻訳は認めません。また、民間会社による翻訳も認めません)。なお、翻訳が複数枚におよぶ場合は、原則として全ページに確認印(割印可)が必要です。
3. 本学所定用紙は本学入試情報サイトよりダウンロードしてください。
URL:<https://www.toyo.ac.jp/nyushi/admission/admission-data/international-student/requirements-online/>
4. 外部から取り寄せる書類は、発行までに時間を要する場合がありますため、余裕をもって準備してください。
5. アップロードされた出願書類について確認事項がある場合、大学から志願者に対して、登録されたメールアドレス宛に確認の連絡を行います。志願者が確認依頼に回答しない等の事由から、大学において出願資格または出願書類についての確認が取れなかった場合には、出願を受付けません。なお、上記により出願不可となった場合において、大学からの確認依頼に応じられなかった等を理由とした出願資格の再審査等の申し出には一切応じません。
6. 各種証明書は、就学手続き時に原本を提出する必要があります。

<p>1 顔写真</p>	<p>マイページにおいて、規定のサイズの顔写真をアップロードしてください。</p>  <ul style="list-style-type: none"> ● 出願時点から3か月以内に撮影したもので、たて4cm×よこ3cmの上半身(肩から上)・脱帽・正面・背景の無い光沢カラー写真(服装自由)。 絹目仕上げ(つや消し)、白黒写真、スナップ写真は不可。 ● 受験時にメガネ等を着用する者は、メガネ等を着用して撮影したもの。 <p>※ アップロードされた写真は入学後、学生証用として卒業まで使用します。</p>
<p>2 志願理由書 [本学所定用紙]</p>	<p>(1) 本学入試情報サイトよりダウンロードし、英語で作成してください。〈タイプB〉とは書式が異なるため、注意してください。</p> <p>(2) 志願理由書の氏名欄には、パスポートの英字表記と同じ氏名を記入してください。</p> <p>(3) 志願理由書が複数枚におよぶ場合は、一つのファイルに結合してアップロードしてください。</p> <p>(4) 学科によって作成方法が異なります。以下の内容に従って作成してください。</p> <p>【国際学部グローバル・イノベーション学科】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「Instruction for Global Innovation Studies (GINOS) Application Essay」を読み、指定された設問について理由書を作成してください。 ・「Instruction for Global Innovation Studies (GINOS) Application Essay」は本学入試情報サイトよりダウンロードしてください。 ・志願理由書[本学所定用紙](PDFファイル)はPCで編集して作成してください。PDFファイルを編集するためのソフトウェアを利用できない場合は、ワープロソフトによる作成を認めますが、作成フォーマットは本学所定用紙に準拠して作成してください。上記以外のファイル形式で作成されたものは受理しません。 <p>【国際学部国際地域学科国際地域専攻】</p> <p>志望学部・学科(専攻)に入学後、どのような研究・学習をしていきたいかについて記述してください。また、本学入試情報サイトにおいて公開している以下のWeb体験授業A~Cを視聴してください(URL:https://www.toyo.ac.jp/nyushi/admission/admission-data/international-student/requirements-online/)。</p> <p>そのうち1つを選び、その授業の要約を述べたうえで、①あなたはどのような地域貢献活動に取り組みたいか、②その他アピールしたいことを含めて作成してください。</p> <p>～Web体験授業一覧～</p> <p>A 高橋一男教授「Introduction to Community Development in Thailand (タイにおけるコミュニティ開発について)」</p>

	<p>B 子島進教授「SOCIOLOGY OF ISLAM -Muslims in Japan-」 C 久松佳彰教授「THE GROWING DOMINICAN REPUBLIC AND STAGNANT HAITI – An Introduction to Comparative Growth Analysis –」</p>
<p>3 中等教育機関 (日本の高校に相当するもの) の卒業(見込)証明書</p>	<p>(1) 入学年月日、卒業年月日、修業年数、卒業資格等について記載された証明書をアップロードしてください(卒業証書(Diploma)とは異なります)。 (2) 統廃合等により出身校から証明書の発行を受けられない等のやむを得ない事情により、証明書がアップロードできない場合に限り、卒業証書(Diploma)のアップロードを認めます。 (3) 出身国において、中等教育機関卒業と同時に、高等教育機関(大学等)の入学のための統一試験を受験している場合は、統一試験の合格証明書も併せてアップロードしてください(中等教育機関の卒業(見込)証明書も必要です)。 (4) 翻訳を添付する場合は、証明書の原本と翻訳を一つのファイルに結合してアップロードしてください。</p>
<p>4 中等教育機関 (日本の高校に相当するもの) の成績証明書</p>	<p>(1) 在籍した全学年(それぞれの学年)の成績について記載された証明書をアップロードしてください(中等教育機関の途中で転校した場合は、転校前および転校後の成績証明書をアップロードしてください)。なお、出願時に在籍中の場合は、発行可能な直近の学期の成績までが記載された証明書をアップロードしてください。 (2) 統廃合等により出身校から証明書の発行を受けられない等のやむを得ない事情により、証明書がアップロードできない場合に限り、成績原簿のアップロードを認めます。 (3) 出身国において、中等教育機関卒業と同時に、高等教育機関(大学等)の入学のための統一試験を受験している場合は、統一試験の成績証明書も併せてアップロードしてください(中等教育機関の成績証明書も必要です)。 (4) 飛び級をした場合で、その経緯などが成績証明書に記載されていない場合は、その旨が記載された出身学校作成の書類をアップロードしてください。 (5) 成績証明書が複数枚におよぶ場合や翻訳を添付する場合は、一つのファイルに結合してアップロードしてください。</p>
<p>5 英語の能力に関する書類</p>	<p>出願資格の英語能力基準を満たしていることを証明する次のいずれかの公式な証明書をアップロードしてください。なお、2020年9月1日以降に受験をしたスコアに関する証明書のみ有効とします。</p> <p>① TOEFL iBT® (Home Edition含む) Official Score Reports (ITP等、公的スコア以外の結果は不可)</p> <p>② TOEIC® L&R Official Score Certificate (Institutional Program等、公的スコア以外の結果は不可)</p> <p>③ IELTS™ (Academic Module) Test Report Form (IELTS™ Indicator等、公的スコア以外の結果は不可)</p> <p>※ ①のTOEFLスコアの証明書をアップロードする場合は、以下の(1)および(2)の両方の手続を行ってください。</p> <p>(1) 出願期間最終日までにETSにて証明書の送付手続を行ってください。 (東洋大学DIコード: 9867)</p> <p>(2) 「マイページ」より受験者用控えスコアをアップロードしてください。 (受験者用控えスコアをアップロードできない場合は、TOEFL® 受験時における以下を記載したメモ) 「(1) Appointment (Registration) Number (2) Test Date (3) TOEFL® に登録した英字姓名」</p> <p>※ やむを得ない事情により上記②または③の公式の証明書を出願期間最終日までにアップロードできない場合は、受験者本人に通知される成績表等のアップロードを認めます。ただし、受験者本人に通知される成績表等をアップロードして合格した場合、就学手続時に公式の証明書の提出を求めます。その際、提出された証明書に虚偽等があった場合や証明書が提出できない場合は、合格、入学の資格を取消す場合があります。</p> <p>※ 英語を公用語としている国の出身者、もしくはそれに相当する英語能力を有する者で、英語能力に関する資格を取得して上記の証明書をアップロードできない場合に限り、「英語能力証明書」のアップロードをもって代えることができます。本学入試情報サイトから所定用紙をダウンロードして作成し、公的機関(大使館等)、大学または高等学校から証明(学校印の押印等)を受けたものをアップロードしてください。なお、指導教員等の個人による証明や署名のみが記載されているものは受理しません。 (オーストラリア、カナダ、アイルランド、ニュージーランド、シンガポール、イギリスまたはアメリカ合衆国において、直近6年間、通常の課程による学校教育を英語で受けた方は、「英語能力証明書」にその旨を記載してください。なお、記載責任者の役職は問いません。)</p> <p>※ 各外部試験のオンライン成績照会画面等のアップロードによる証明は原則認めません。</p> <p>< 11月実施の東洋大学SDGs留学生アンバサダー制度希望者の注意点 > 東洋大学SDGs留学生アンバサダー制度を希望する場合は、認定条件にある英語能力基準を満たしている必要があります。詳細はP. 28を参照してください。</p>

<p>6 推薦書</p>	<p>(1) 英語で記載されたものをアップロードしてください。 (2) 高等学校、または大学等の高等教育機関から発行されるもの(証明印が押印されているもの、またはレターヘッドのあるもの)をアップロードしてください(語学学校等は不可)。 (3) 記載責任者の役職は問いません。 (4) 記載責任者の署名があるものをアップロードしてください。</p>
<p>7 旅券(パスポート)</p>	<p>(1) 出願時に有効なものをアップロードしてください(国・地域によっては、発行までに時間を要する場合がありますので、余裕をもって申請を行ってください)。 (2) 氏名、顔写真、生年月日、国籍等本人を証明できる英語が併記されたページをアップロードしてください(出願時に登録する氏名はパスポートの表記と同じものを入力してください。なお、その際の姓名順は、顔写真右側に記載されている氏名の順番で入力してください)。</p>
<p>8 準備教育課程修了(見込)証明書 <該当者のみ></p>	<p>日本国文部科学省が指定した「大学入学のための準備教育課程」を修了(修了見込含む)した者は、準備教育課程を修了(修了見込含む)したことの証明書をアップロードしてください。</p>
<p>9 国際バカロレア・アビトゥア・バカロレア・GCEAレベルの証明書の写し <出願資格2.(3)に該当する者のみ></p>	<p>国際バカロレア・アビトゥア・バカロレア・GCEAレベルを有している場合に限り、それを証明する書類をアップロードしてください。 <国際バカロレア資格保有者> ①国際バカロレア資格証書 及び ②最終試験成績証明書 <アビトゥア資格保有者> ①一般的大学入学資格証明書 <バカロレア資格保有者> ①バカロレア資格証書 及び ②試験成績証明書 <GCEAレベル保有者> ①GCEAレベル資格証書 及び ②成績評価証明書</p>
<p>10 日本語の能力に関する証明書 <任意></p>	<p>「日本留学試験」の成績確認書もしくは成績通知書、または「日本語能力試験」の認定結果及び成績に関する証明書をアップロードしてください。</p>
<p>11 SDGs 行動計画書 <11月実施のSDGs留学生アンバサダー希望者のみ></p>	<p>(1) 英語で作成してください。 (2) 本学入試情報サイトより表紙をダウンロードし、計画を記述した2枚目以降と一つのファイルに結合して提出してください。2枚目以降の書式は自由としますが、A4サイズ3枚以内にまとめてください(表紙を含め4枚以内)。表や図、画像などを使用しても構いません。 (3) 本学入学後に取り組む4年間のSDGs活動計画を以下の留意点を踏まえ、作成してください。 【留意点】 ・SDGsの活動については、日本人学生とコラボレーションした活動を必須とします。 ・4年間の年次ごとに行う活動が分かるように記述してください。 ・活動の成果を、卒業後にどう活かしたいかについても記述してください。 (4) 氏名欄には志願理由書と同じ氏名を記載してください。</p>

2. 外国人留学生オンライン利用入学試験〈タイプB〉

出願資格

以下の1～5のすべてを満たす者(ただし、経営学部の志願者は5を除く)。

1. 日本国以外の国籍を有する者。
2. 次のいずれかに該当する者。
 - (1) 外国において^(注1)、学校教育における12年の課程を修了(2023年3月31日までに修了見込みを含む)した者(12年未満の課程の場合は、さらに、文部科学大臣により指定された準備教育課程又は研修施設の課程を修了(2023年3月31日までに修了見込みを含む)した者)。
 - (2) 外国において^(注1)、文部科学大臣により指定された11年以上の課程を修了したとされるものであること等の要件を満たす高等学校に対応する学校の課程を修了(2023年3月31日までに修了見込みを含む)した者。
 - (3) 外国の大学入学資格である国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCEAレベルを保有する者。
 - (4) 外国における12年の課程修了相当の学力認定試験、大学入学資格の検定試験等に合格し、本学がその国の公的証明により、学校教育における12年の課程を修了した者と同等以上の学力を有すると認めた者で、2023年3月31日までに18歳に達する者。
 - (5) 上記のほか、本学がこれと同等以上の資格を有すると認めた者で、2023年3月31日までに18歳に達する者。
3. 本学(志望学科・専攻)を第一志望とし、入学を志す者。
4. 2020年11月以降に実施された「TOEFL iBT® (Home Edition含む)」、「IELTS™」、「TOEIC® L&R」のいずれかを受験している者^(注2)。
5. 日本留学試験(2020年11月実施、2021年6月・11月実施、2022年6月実施)のいずれかの日本語得点(読解、聴解および聴読解の合計)が300点以上の者、または日本語能力試験(JLPT)がN2以上合格の者(ただし、理工学部の志願者は、以下の日本留学試験の必要科目をすべて受験している必要があります)。

理工学部の日本留学試験の必要科目について

理工学部の日本留学試験の必要科目は学科ごとに異なります。

下記科目一覧表から確認してください。

★ 必須科目 ○ 選択科目(○のついている科目から1科目を選択)

学部	学科(専攻)	日本留学試験					出題言語 (数学・理科)	
		日本語	数学		理科			
			コース1	コース2	物理	化学		生物
第1部(昼)	機 械 工	★		★	★	○	自由選択	
	生 体 医 工	★		★				
	電 気 電 子 情 報 工	★		★	★	○		
	応 用 化	★		★	★			
	都 市 環 境 デ ザ イ ン	★		★				
建 築	★		★					

＜経営学部の志願者は上記1～4の出願資格に加え、以下を満たす者＞

日本語能力試験(JLPT)N1を合格している者。

＜情報連携学部の志願者は上記の出願資格に加え、以下を満たす者＞

INIAD Admissions Officeによる事前適性審査を受験し、学部の定めた基準を満たす者。

(注1)

・「外国において」とは、日本国外に住所が所在していることを意味しており、日本国内に所在している外国人学校やインターナショナルスクール等については、外国の教育課程であっても当資格の対象外となります。

(注2)

・TOEFL ITP®、IELTS™(General Training Module)、IELTS™Indicator、TOEIC® L&R-IP(Institutional Program)は認めません。

(注) **△特別対応** 2022年度実施予定の日本留学試験および日本語能力試験(JLPT)を受験できなかった場合に限り、日本留学試験の日本語得点300点(読解、聴解および聴読解の合計)以上、または日本語能力試験(JLPT)N2以上合格(経営学部の志願者はN1合格)に相当する日本語能力を有していると自認する者は、出願資格を満たしていることとする。また、理工学部の志願者は、「理工学部の日本留学試験の必要科目」をすべて受験する予定であったことが望ましい。

情報連携学部の事前適性審査について

情報連携学部 (INIAD) では、学部のアドミッションポリシーや入学後の教育研究を理解していただき、本学部へ適性の高い学生に入学していただくために、「事前適性審査」を実施しています。

この入試で志願される受験生の方は、出願前に、INIAD Admissions Officeサイトに登録し、オンラインで「学習」や「試験」を行っていただきます。

従来の1日きりの試験とは異なり、インターネットにより一定期間をかけて、受験生自身のINIADとの適性を測ることが可能です。

学習・試験範囲は「プログラミング・数学」です。

事前適性審査の受験方法は、INIAD Admissions Officeサイト (<https://www.iniad.org/admissions-office/>) で確認してください。

事前適性審査を受験し、学部の定めた基準を満たした場合にのみ「事前適性審査受験証明書」を発行しますので、出願時に提出してください。

「事前適性審査」に関する問い合わせ先

赤羽台事務課 E-mail : admissions-office@iniad.org

試験日程

実施時期	出願期間	受験番号通知日	試験実施方法通知予定日	試験日	合格発表日	入学手続締切日
11月	9月27日(火)～9月30日(金)	11月4日(金)	11月11日(金)	11月19日(土)・20日(日)	12月1日(木)	12月14日(水)

※出願期間内に書類のアップロードおよび入学検定料の納入が必要です。

※試験実施方法の通知予定日から試験日前日までの間に、**オンライン面接のための事前接続テスト**を行います。

※面接は試験日に記載されている日程のうち、いずれか一方の日程で実施します。試験日を選択することはできません。

【文学部・経済学部・経営学部・社会学部・国際学部・国際観光学部・福祉社会デザイン学部・健康スポーツ科学部健康スポーツ科学科について】

文学部・経済学部・経営学部・社会学部・国際学部・国際観光学部・福祉社会デザイン学部および健康スポーツ科学部健康スポーツ科学科はアップロードされた書類により選考を行います(下記「試験科目・配点」参照)、必要に応じてWebによるインタビューを行う場合があります。その場合は、上記の「試験実施方法通知予定日」に、「マイページ」(P.24「出願から受験までの流れ」参照)にてその旨を実施する方のみ通知します。なお、Webによるインタビューは上記の「試験日」と同日程にて実施します(インタビュー実施の有無に関する問い合わせには応じません)。

試験科目 [配点]

学部	学科(専攻)	試験科目 [配点]		
		書類選考	面接	
第1部(昼)	文	国際文化コミュニケーション	100	
	経 済	国 際 経 済	100	
	経 営	経 営	100	
		マ ー ケ テ ィ ン グ	100	
		会 計 フ ァ イ ナ ンス	100	
	社 会	国 際 社 会	100	
		メ デ ィ ア コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン	100	
		社 会 心 理	100	
	国 際	国 際 地 域(国 際 地 域)	100	
	国 際 観 光	国 際 観 光	100	
	情 報 連 携	情 報 連 携	100	100 ^{*1}
	福 祉 社 会 デ ザ イン	社 会 福 祉	100	
	健 康 ス ポ ー ツ 科	健 康 ス ポ ー ツ 科	100	
		栄 養 科	100	100
	理 工	機 械 工	50	100 ^{*2}
		生 体 医 工	50	100 ^{*3}
		電 気 電 子 情 報 工	50	100 ^{*2}
		応 用 化	50	100 ^{*4}
都 市 環 境 デ ザ イン		50	100 ^{*2}	
建 築		50	100 ^{*5}	
総 合 情 報	総 合 情 報	50	100	
生 命 科	生 命 科	100	100 ^{*6}	
食 環 境 科	食 環 境 科(フ ェ ー ド サ イ エ ンス)	100	100	

「面接」は、Web会議システム等を利用した**オンライン面接**を行います。

※1 英語による面接となり、口頭試問を含みます。口頭試問は、事前適性審査の内容に関する確認を行います。

※2 口頭試問を含みます。口頭試問は、数学・物理に関する内容です。

※3 口頭試問を含みます。口頭試問は、数学・物理・化学・生物に関する内容です。

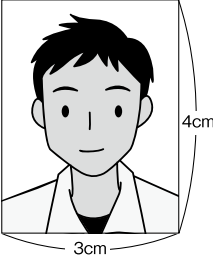
※4 口頭試問を含みます。口頭試問は、化学に関する内容です。

※5 口頭試問を含みます。口頭試問は、英語・日本語・数学・理科に関する内容です。

※6 口頭試問を含みます。口頭試問は、化学・生物に関する内容です。

出願書類

1. 出願書類はインターネット出願登録後に、インターネット志願者専用ページ「マイページ」にてアップロードしてください。
2. 各種証明書は日本語、英語または中国語で記載されたものをアップロードしてください。それ以外の言語で書かれている場合は、必ず公的機関(大使館等)、大学または高等学校により証明された翻訳を添付し、証明書の原本とともにアップロードしてください(志願者本人の翻訳は認めません。また、民間会社による翻訳も認めません)。なお、翻訳が複数枚におよぶ場合は、原則として全ページに確認印(割印可)が必要です。
3. 本学所定用紙は本学入試情報サイトよりダウンロードしてください。
URL: <https://www.toyo.ac.jp/nyushi/admission/admission-data/international-student/requirements-online/>
4. 外部から取り寄せる書類は、発行までに時間を要する場合がありますため、余裕をもって準備してください。
5. アップロードされた出願書類について確認事項がある場合、大学から志願者に対して、登録されたメールアドレス宛に確認の連絡を行います。志願者が確認依頼に回答しない等の事由から、大学において出願資格または出願書類についての確認が取れなかった場合には、出願を受付けません。なお、上記により出願不可となった場合において、大学からの確認依頼に応じられなかった等を理由とした出願資格の再審査等の申し出は一切応じません。
6. 各種証明書は、就学手続き時に原本を提出する必要があります。

<p>1 顔写真</p>	<p>マイページにおいて、規定のサイズの顔写真をアップロードしてください。</p>  <ul style="list-style-type: none"> ● 出願時点から3カ月以内に撮影したもので、たて4cm×よこ3cmの上半身(肩から上)・脱帽・正面・背景の無い光沢カラー写真(服装自由)。 絹目仕上げ(つや消し)、白黒写真、スナップ写真は不可。 ● 受験時にメガネ等を着用する者は、メガネ等を着用して撮影したもの。 <p>※ アップロードされた写真は入学後、学生証用として卒業まで使えます。</p>
<p>2 志願理由書 [本学所定用紙]</p>	<p>(1) 本学入試情報サイトよりダウンロードし、日本語で作成してください。(情報連携学部を除く)</p> <p>(2) 志望学部・学科(専攻)に入学後、どのような研究・学習をしていきたいかがわかるように記入してください。</p> <p>(3) 志願理由書の氏名欄には、パスポートの英字表記と同じ氏名を記入してください。</p> <p>(4) 志願理由書が複数枚におよぶ場合は、一つのファイルに結合してアップロードしてください。</p> <p>【情報連携学部】 日本語もしくは英語で作成してください。 志願理由書[本学所定用紙](PDFファイル)をPCで編集して作成してください。PDFファイルを編集するためのソフトウェアを利用できない場合は、ワープロソフトによる作成を認めますが、作成フォーマットは本学所定用紙に準拠して作成してください。 上記以外のファイル形式で作成されたものは受理しません。</p> <p>△特別対応</p> <p>(5) P.11「出願資格」の特別対応の出願資格に該当する場合は、志願理由の他に、日本留学試験の日本語得点300点(読解、聴解および聴読解の合計)以上、または日本語能力試験(JLPT)N2以上合格(経営学部の志願者はN1合格)に相当する日本語能力を有していると自認する理由について、志願理由書に必ず記入してください。また、学科(専攻)ごとに指定されている科目を受験していない場合も、指定科目の学習履歴等について志願理由書に必ず記入してください。</p>
<p>3 日本語の能力に関する証明書</p>	<p>「日本留学試験」の成績確認書もしくは成績通知書、または「日本語能力試験」の認定結果及び成績に関する証明書をアップロードしてください。</p> <p>※ 理工学部については、「日本留学試験」の成績確認書もしくは成績通知書を必須とし、かつ試験科目として必要な科目すべてを受験している必要があります。</p> <p>【経営学部】 「日本語能力試験」の認定結果及び成績に関する証明書をアップロードしてください。</p> <p>△特別対応</p> <p>また、P.11「出願資格」の特別対応の出願資格に該当する場合は、その客観資料として、中止になった日本留学試験の「受験票」または日本語能力試験の「受験票」等をアップロードしてください。</p>

4	中等教育機関 (日本の高校に相当するもの) の卒業(見込)証明書	<p>(1) 入学年月日、卒業年月日、修業年数、卒業資格等について記載された証明書をアップロードしてください(卒業証書(Diploma)とは異なります)。</p> <p>(2) 統廃合等により出身校から証明書の発行を受けられない等のやむを得ない事情により、証明書がアップロードできない場合に限り、卒業証書(Diploma)のアップロードを認めます。</p> <p>(3) 出身国において、中等教育機関卒業と同時に、高等教育機関(大学等)の入学のための統一試験を受験している場合は、統一試験の合格証明書も併せてアップロードしてください(中等教育機関の卒業(見込)証明書も必要です)。</p> <p>(4) 翻訳を添付する場合は、証明書の原本と翻訳を一つのファイルに結合してアップロードしてください。</p>
5	中等教育機関 (日本の高校に相当するもの) の成績証明書	<p>(1) 在籍した全学年(それぞれの学年)の成績について記載された証明書をアップロードしてください(中等教育機関の途中で転校した場合は、転校前および転校後の成績証明書をアップロードしてください)。なお、出願時に在籍中の場合は、発行可能な直近の学期の成績までが記載された証明書をアップロードしてください。</p> <p>(2) 統廃合等により出身校から証明書の発行を受けられない等のやむを得ない事情により、証明書がアップロードできない場合に限り、成績原簿のアップロードを認めます。</p> <p>(3) 出身国において、中等教育機関卒業と同時に、高等教育機関(大学等)の入学のための統一試験を受験している場合は、統一試験の成績証明書も併せてアップロードしてください(中等教育機関の成績証明書も必要です)。</p> <p>(4) 飛び級をした場合で、その経緯などが成績証明書に記載されていない場合は、その旨が記載された出身学校作成の書類をアップロードしてください。</p> <p>(5) 成績証明書が複数枚におよぶ場合や翻訳を添付する場合は、一つのファイルに結合してアップロードしてください。</p>
6	英語の能力に関する 書類	<p>英語能力基準を満たしていることを証明する次のいずれかの公式な証明書をアップロードしてください。なお、2020年11月1日以降に受験をしたスコアに関する証明書のみ有効とします。</p> <p>① TOEFL iBT® (Home Edition 含む) Official Score Reports (ITP等、公的スコア以外の結果は不可)</p> <p>② TOEIC® L&R Official Score Certificate (Institutional Program等、公的スコア以外の結果は不可)</p> <p>③ IELTS™ (Academic Module) Test Report Form (IELTS™ Indicator等、公的スコア以外の結果は不可)</p> <p>※ ①のTOEFLスコアの証明書をアップロードする場合は、以下の(1)および(2)の両方の手続を行ってください。</p> <p>(1) 出願期間最終日までにETSにて証明書の送付手続を行ってください。 (東洋大学DIコード: 9867)</p> <p>(2) 「マイページ」より受験者用控えスコアをアップロードしてください。 (受験者用控えスコアをアップロードできない場合は、TOEFL® 受験時における以下を記載したメモ) 「(1) Appointment (Registration) Number (2) Test Date (3) TOEFL® に登録した英字姓名」</p> <p>※ やむを得ない事情により上記②または③の公式の証明書を出願期間最終日までにアップロードできない場合は、受験者本人に通知される成績表等のアップロードを認めます。ただし、受験者本人に通知される成績表等をアップロードして合格した場合、就学手続時に公式の証明書の提出を求めます。その際、提出された証明書に虚偽等があった場合や証明書が提出できない場合は、合格、入学の資格を取消す場合があります。</p> <p>※ 各外部試験のオンライン成績照会画面等をキャプチャしたイメージファイルのアップロードによる証明は原則認めません。</p> <p><東洋大学SDGs留学生アンバサダー制度希望者の注意点> 東洋大学SDGs留学生アンバサダー制度を希望する場合は、認定条件にある英語能力基準を満たしている必要があります。詳細はP. 28を参照してください。</p>
7	旅券(パスポート)	<p>(1) 出願時に有効なものをアップロードしてください(国・地域によっては、発行までに時間を要する場合がありますので、余裕をもって申請を行ってください)。</p> <p>(2) 氏名、顔写真、生年月日、国籍等本人を証明できる英語が併記されたページをアップロードしてください(出願時に登録する氏名はパスポートの表記と同じものを入力してください。なお、その際の姓名順は、顔写真右側に記載されている氏名の順番で入力してください)。</p>
8	事前適性審査 受験証明書 <small><情報連携学部の志願者のみ></small>	<p>事前適性審査を受験し、学部の定めた基準を満たした場合に発行される受験証明書をアップロードしてください。</p>
9	準備教育課程修了 (見込)証明書 <small><該当者のみ></small>	<p>日本国文部科学省が指定した「大学入学のための準備教育課程」を修了(修了見込含む)した者は、準備教育課程を修了(修了見込含む)したことの証明書をアップロードしてください。</p>

10	<p>国際バカロレア・アビトゥア・バカロレア・GCEAレベルの証明書の写し <出願資格2.(3)に該当する者のみ></p>	<p>国際バカロレア・アビトゥア・バカロレア・GCEAレベルを有している場合に限り、それを証明する書類をアップロードしてください。</p> <p><国際バカロレア資格保有者> ①国際バカロレア資格証書 及び ②最終試験成績証明書</p> <p><アビトゥア資格保有者> ①一般的大学入学資格証明書</p> <p><バカロレア資格保有者> ①バカロレア資格証書 及び ②試験成績証明書</p> <p><GCEAレベル保有者> ①GCEAレベル資格証書 及び ②成績評価証明書</p>
11	<p>SDGs 行動計画書 <SDGs 留学生アンバサダー希望者のみ></p>	<p>(1) 日本語もしくは英語で作成してください。</p> <p>(2) 本学入試情報サイトより表紙をダウンロードし、計画を記述した2枚目以降と一つのファイルに結合して提出してください。2枚目以降の書式は自由としますが、A4サイズ3枚以内にまとめてください(表紙を含め4枚以内)。表や図、画像などを使用しても構いません。</p> <p>(3) 本学入学後に取り組む4年間のSDGs活動計画を以下の留意点を踏まえ、作成してください。</p> <p>【留意点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・SDGsの活動については、日本人学生とコラボレーションした活動を必須とします。 ・4年間の年次ごとに行う活動が分かるように記述してください。 ・活動の成果を、卒業後にどう活かしたいかについても記述してください。 <p>(4) 氏名欄には志願理由書と同じ氏名を記載してください。</p>

3.外国人留学生オンライン利用編入学・転入学試験

出願資格

<2年次編入学・3年次編入学>

以下の1、2のいずれも満たす者。

1. 日本国以外の国籍を有する者。
2. 2023年3月31日までに外国において^(注1)学校教育における14年以上の課程を修了した者(含見込者)。

【経営学部志願者は上記1、2に加え、以下を満たす者】

・日本語能力試験(JLPT)N1を合格している者。

【国際学部グローバル・イノベーション学科志願者は上記1、2に加え、以下の英語能力基準のいずれかを満たす者。またはこれに準ずる者】

・TOEFL iBT[®](Home Edition含む) 79点以上

・IELTS[™] 6.0以上

・TOEIC[®] L&R 780点以上

※英語能力基準のスコアは、2020年11月1日以降に受験したスコアを有効とします。

なお、TOEFL ITP[®]、IELTS[™](General Training Module)、IELTS[™] Indicator、TOEIC[®] L&R-IP(Institutional Program)は認めません。

【国際学部国際地域学科国際地域専攻、および総合情報学部志願者は上記1、2に加え、以下を満たす者】

・日本留学試験(2020年11月実施、2021年6月・11月実施、2022年6月実施)のいずれかの日本語得点(読解、聴解及び聴読解の合計)が200点以上の者、又は日本語能力試験(JLPT)がN3以上合格の者。

【情報連携学部志願者は上記1、2に加え、以下を満たす者】

・INIAD Admissions Officeによる事前適性審査を受験し、学部の定めた基準を満たす者。

情報連携学部の出願を希望する場合は、必ず出願前に赤羽台事務課に相談してください。

(注1)

・「外国において」とは、日本国外に住所が所在していることを意味しており、日本国内に所在している外国人学校やインターナショナルスクール等については、外国の教育課程であっても当資格の対象外となります。

(注) **△特別対応** 2022年度実施予定の日本留学試験および日本語能力試験(JLPT)を受験できなかった場合に限り、日本留学試験の日本語得点200点(読解、聴解および聴読解の合計)以上、または日本語能力試験(JLPT)N3以上合格(経営学部志願者はN1合格)に相当する日本語能力を有していると自認する者は、出願資格を満たしていることとする。

<3年次転入学>

以下の1、2のいずれも満たす者。

1. 日本国以外の国籍を有する者。
2. 2023年3月31日までに外国の大学(短期大学を除く)に2年以上在学した者(含見込者)。

【経営学部志願者は上記1、2に加え、以下を満たす者】

・日本語能力試験(JLPT)N1を合格している者。

【国際学部グローバル・イノベーション学科志願者は上記1、2に加え、以下の英語能力基準のいずれかを満たす者。またはこれに準ずる者】

・TOEFL iBT[®](Home Edition含む) 79点以上

・IELTS[™] 6.0以上

・TOEIC[®] L&R 780点以上

※英語能力基準のスコアは、2020年11月1日以降に受験したスコアを有効とします。

なお、TOEFL ITP[®]、IELTS[™](General Training Module)、IELTS[™] Indicator、TOEIC[®] L&R-IP(Institutional Program)は認めません。

【国際学部国際地域学科国際地域専攻志願者は上記1、2に加え、以下を満たす者】

・日本留学試験(2020年11月実施、2021年6月・11月実施、2022年6月実施)のいずれかの日本語得点(読解、聴解及び聴読解の合計)が200点以上の者、又は日本語能力試験(JLPT)がN3以上合格の者。

【情報連携学部志願者は上記1、2に加え、以下を満たす者】

・INIAD Admissions Officeによる事前適性審査を受験し、学部の定めた基準を満たす者。

情報連携学部の出願を希望する場合は、必ず出願前に赤羽台事務課に相談してください。

(注) **△特別対応** 2022年度実施予定の日本留学試験および日本語能力試験(JLPT)を受験できなかった場合に限り、日本留学試験の日本語得点200点(読解、聴解および聴読解の合計)以上、または日本語能力試験(JLPT)N3以上合格(経営学部志願者はN1合格)に相当する日本語能力を有していると自認する者は、出願資格を満たしていることとする。

<2年次転入学>

以下1、2のいずれも満たす者。

1. 日本国以外の国籍を有する者。
2. 2023年3月31日までに外国の大学(短期大学を除く)に1年以上在学した者(含見込者)。

【経営学部の志願者は上記1、2に加え、以下を満たす者】

・日本語能力試験(JLPT)N1を合格している者。

【国際学部グローバル・イノベーション学科の志願者は上記1、2に加え、以下の英語能力基準のいずれかを満たす者。またはこれに準ずる者】

・TOEFL iBT[®](Home Edition含む) 79点以上

・IELTS[™] 6.0以上

・TOEIC[®] L&R 780点以上

※英語能力基準のスコアは、2020年11月1日以降に受験したスコアを有効とします。

なお、TOEFL ITP[®]、IELTS[™](General Training Module)、IELTS[™] Indicator、TOEIC[®] L&R-IP(Institutional Program)は認めません。

【国際学部国際地域学科国際地域専攻、および総合情報学部の志願者は上記1、2に加え、以下を満たす者】

・日本留学試験(2020年11月実施、2021年6月・11月実施、2022年6月実施)のいずれかの日本語得点(読解、聴解及び聴読解の合計)が200点以上の者、又は日本語能力試験(JLPT)がN3以上合格の者。

【情報連携学部の志願者は上記1、2に加え、以下を満たす者】

・INIAD Admissions Officeによる事前適性審査を受験し、学部の定めた基準を満たす者。

情報連携学部の出願を希望する場合は、必ず出願前に赤羽台事務課に相談してください。

(注) **△特別対応** 2022年度実施予定の日本留学試験および日本語能力試験(JLPT)を受験できなかった場合に限り、日本留学試験の日本語得点200点(読解、聴解および聴読解の合計)以上、または日本語能力試験(JLPT)N3以上合格(経営学部の志願者はN1合格)に相当する日本語能力を有していると自認する者は、出願資格を満たしていることとする。

情報連携学部の事前適性審査について

情報連携学部(INIAD)では、学部のアドミッションポリシーや入学後の教育研究を理解していただき、本学部への適性の高い学生に入学していただくために、「事前適性審査」を実施しています。

この入試で志願される受験生の方は、出願前に、INIAD Admissions Officeサイトに登録し、オンラインで「学習」や「試験」を行っていただきます。

事前適性審査の試験範囲および受験方法は、INIAD Admissions Officeサイト(<https://www.iniad.org/admissions-office/>)で確認してください。

事前適性審査を受験し、学部の定めた基準を満たした場合にのみ「事前適性審査受験証明書」を発行しますので、出願時に提出してください。

「事前適性審査」に関する問い合わせ先

赤羽台事務課 E-mail : admissions-office@iniad.org

試験日程

実施時期	出願期間	受験番号通知日	試験実施方法通知予定日	試験日	合格発表日	入学手続締切日
11月	9月27日(火)～9月30日(金)	11月4日(金)	11月11日(金)	11月19日(土)・20日(日)	12月1日(木)	12月14日(水)

※出願期間内に書類のアップロードおよび入学検定料の納入が必要です。

※試験実施方法の通知予定日から試験日前日までの間に、**オンライン面接のための事前接続テスト**を行います。

※面接は試験日に記載されている日程のうち、いずれか一方の日程で実施します。試験日を選択することはできません。

【経営学部・国際学部について】

経営学部・国際学部はアップロードされた書類により選考を行います(下記「試験科目[配点]」参照)、必要に応じてWebによるインタビューを行う場合があります。その場合は、上記の「試験実施方法通知予定日」に、「マイページ」(P.24「出願から受験までの流れ」参照)にてその旨を実施する方にのみ通知します。なお、Webによるインタビューは上記の「試験日」と同日程にて実施します(インタビュー実施の有無に関する問い合わせには応じません)。

試験科目[配点]

<3年次編入学・2年次編入学・3年次転入学・2年次転入学>

学部	学科(専攻)	試験科目[配点]	
		書類選考	面接
第1部(昼)	情報連携	100	100

「面接」はWeb会議システム等を利用した**オンライン面接**を行います。

「面接」は、英語による面接となり、口頭試問を含みます。口頭試問は、事前適性審査の内容に関する確認を行います。

<3年次編入学・3年次転入学・2年次転入学>

学部	学科(専攻)	試験科目[配点]
		書類選考
第1部(昼)	経営	経営
		マーケティング
		会計ファイナンス
国際	国際	グローバル・イノベーション
		国際地域(国際地域)


<2年次編入学・2年次転入学>

学部	学科(専攻)	試験科目[配点]	
		書類選考	面接
第1部(昼)	総合情報	50	100

「面接」はWeb会議システム等を利用した**オンライン面接**を行います。

出願書類

1. 出願書類はインターネット出願登録後に、インターネット志願者専用ページ「マイページ」にてアップロードしてください。
2. 各種証明書は日本語、英語または中国語で記載されたものをアップロードしてください。それ以外の言語で書かれている場合は、必ず公的機関(大使館等)、大学または高等学校により証明された翻訳を添付し、証明書の原本とともにアップロードしてください(志願者本人の翻訳は認めません。また、民間会社による翻訳も認めません)。なお、翻訳が複数枚におよぶ場合は、原則として全ページに確認印(割印可)が必要です。
3. 本学所定用紙は本学入試情報サイトよりダウンロードしてください。
URL: <https://www.toyo.ac.jp/nyushi/admission/admission-data/international-student/requirements-online/>
4. 外部から取り寄せる書類は、発行までに時間を要する場合がありますため、余裕をもって準備してください。
5. アップロードされた出願書類について確認事項がある場合、大学から志願者に対して、登録されたメールアドレス宛に確認の連絡を行います。志願者が確認依頼に回答しない等の事由から、大学において出願資格または出願書類についての確認が取れなかった場合には、出願を受付けません。なお、上記により出願不可となった場合において、大学からの確認依頼に応じられなかった等を理由とした出願資格の再審査等の申し出には一切応じません。
6. 各種証明書は、就学手続き時に原本を提出する必要があります。

<p>1 顔写真</p>	<p>マイページにおいて、規定のサイズの顔写真をアップロードしてください。</p>  <ul style="list-style-type: none"> ● 出願時点から3カ月以内に撮影したもので、たて4cm×よこ3cmの上半身(肩から上)・脱帽・正面・背景の無い光沢カラー写真(服装自由)。 絹目仕上げ(つや消し)、白黒写真、スナップ写真は不可。 ● 受験時にメガネ等を着用する者は、メガネ等を着用して撮影したもの。 <p>※ アップロードされた写真は入学後、学生証用として卒業まで使用します。</p>
<p>2 志願理由書 [本学所定用紙]</p>	<p>(1) 本学入試情報サイトよりダウンロードしてください。</p> <p>(2) 志願理由書の氏名欄には、パスポートの英字表記と同じ氏名を記入してください。</p> <p>(3) 志願理由書が複数枚におよぶ場合は、一つのファイルに結合してアップロードしてください。</p> <p>(4) 学部・学科によって作成方法が異なります。以下の内容に従って作成してください。</p> <p>【経営学部・国際学部国際地域学科(国際地域専攻)・総合情報学部】 志望学部・学科(専攻)に入学後、どのような研究・学習をしていきたいかがわかるように日本語で記入してください。</p> <p>【国際学部グローバル・イノベーション学科】 ・「Instruction for Global Innovation Studies (GINOS) Application Essay」を読み、指定された設問について英語で理由書を作成してください。 ・「Instruction for Global Innovation Studies (GINOS) Application Essay」は本学入試情報サイトよりダウンロードしてください。 ・志願理由書[本学所定用紙](PDFファイル)はPCで編集して作成してください。PDFファイルを編集するためのソフトウェアを利用できない場合は、ワープロソフトによる作成を認めますが、作成フォーマットは本学所定用紙に準拠して作成してください。上記以外のファイル形式で作成されたものは受理しません。</p> <p>【情報連携学部】 ・志望学部・学科に入学後、どのような研究・学習をしてきたいかがわかるように日本語もしくは英語で記入してください。 ・志願理由書[本学所定用紙](PDFファイル)はPCで編集して作成してください。PDFファイルを編集するためのソフトウェアを利用できない場合は、ワープロソフトによる作成を認めますが、作成フォーマットは本学所定用紙に準拠して作成してください。上記以外のファイル形式で作成されたものは受理しません。</p> <p>△特別対応</p> <p>(5) P. 17、18「出願資格」の特別対応の出願資格に該当する場合は、志願理由の他に、日本留学試験の日本語得点200点(読解、聴解および聴読解の合計)以上、または日本語能力試験(JLPT)N3以上合格(経営学部の志願者はN1合格)に相当する日本語能力を有していると自認する理由について、志願理由書に必ず記入してください。</p>

<p>3 日本語の能力に関する証明書</p>	<p>【経営学部】 △特別対応 「日本語能力試験」の認定結果及び成績に関する証明書をアップロードしてください。また、「出願資格」の特別対応の出願資格に該当する場合は、その客観資料として、中止になった日本語能力試験の「受験票」等をアップロードしてください。</p> <p>【国際学部国際地域学科(国際地域専攻)・総合情報学部】 △特別対応 「日本留学試験」の成績確認書もしくは成績通知書、または「日本語能力試験」の認定結果及び成績に関する証明書をアップロードしてください。また、「出願資格」の特別対応の出願資格に該当する場合は、その客観資料として、中止になった日本留学試験の「受験票」または日本語能力試験の「受験票」等をアップロードしてください。</p> <p>【国際学部グローバル・イノベーション学科・情報連携学部】 提出は任意とします。 提出する場合は、「日本留学試験」の成績確認書もしくは成績通知書、または「日本語能力試験」の認定結果及び成績に関する証明書をアップロードしてください。</p>
<p>4 外国の大学または短期大学の卒業(見込)証明書</p>	<p>(1) 編入学試験の志願者のみアップロードしてください。 (2) 入学年月日、卒業年月日、修業年数、卒業資格等について記載された証明書をアップロードしてください(卒業証書(Diploma)とは異なります)。 (3) 統廃合等により出身校から証明書の発行を受けられない等のやむを得ない事情により、証明書がアップロードできない場合に限り、卒業証書(Diploma)のアップロードを認めます。 (4) 翻訳を添付する場合は、証明書の原本と翻訳を一つのファイルに結合してアップロードしてください。</p>
<p>5 外国の大学の退学証明書または在学証明書</p>	<p>(1) 転入学試験の志願者のみアップロードしてください。 (2) 外国の大学が発行する証明書をアップロードしてください。 (3) 翻訳を添付する場合は、証明書の原本と翻訳を一つのファイルに結合してアップロードしてください。</p>
<p>6 外国の大学または短期大学の成績証明書</p>	<p>(1) 修得した全科目の成績および単位数が明記されたものをアップロードしてください。 (2) 統廃合等により出身校から証明書の発行を受けられない等のやむを得ない事情により、証明書がアップロードできない場合に限り、成績原簿等のアップロードを認めます。 (3) 成績証明書が複数枚におよぶ場合や翻訳を添付する場合は、一つのファイルに結合してアップロードしてください。</p>
<p>7 外国の大学または短期大学の履修証明書</p>	<p>現在履修中の科目がある場合にはその科目名、単位数、履修年度等が記載されているもので、在籍している大学・短期大学が証明したものをアップロードしてください。 ※ 成績証明書に現在履修中の科目名、単位数、履修年度が明記されている場合は必要ありません。</p>
<p>8 日本の大学または短期大学の成績証明書</p>	<p>(1) 日本の大学に在籍したことのある志願者のみアップロードしてください。 (2) 修得した全科目の成績および単位数が明記されたものをアップロードしてください。 ※ 現在履修中の科目がある場合には、証明書に科目名、単位数、履修年度を明記してください。 (3) 統廃合等により出身校から証明書の発行を受けられない等のやむを得ない事情により、証明書がアップロードできない場合に限り、成績原簿等のアップロードを認めます。 (4) 成績証明書が複数枚におよぶ場合や翻訳を添付する場合は、一つのファイルに結合してアップロードしてください。</p>
<p>9 旅券(パスポート)</p>	<p>(1) 出願時に有効なものをアップロードしてください(国・地域によっては、発行までに時間を要する場合がありますので、余裕をもって申請を行ってください)。 (2) 氏名、顔写真、生年月日、国籍等本人を証明できる英語が併記されたページをアップロードしてください(出願時に登録する氏名はパスポートの表記と同じものを入力してください。なお、その際の姓名順は、顔写真右側に記載されている氏名の順番で入力してください)。</p>

<p>10 国際バカロレア・アビトゥア・バカロレア・GCEAレベルの証明書の写し <任意></p>	<p>国際バカロレア・アビトゥア・バカロレア・GCEAレベルを有している場合に限り、それを証明する書類をアップロードしてください。</p> <p><国際バカロレア資格保有者> ①国際バカロレア資格証書 及び ②最終試験成績証明書</p> <p><アビトゥア資格保有者> ①一般的大学入学資格証明書</p> <p><バカロレア資格保有者> ①バカロレア資格証書 及び ②試験成績証明書</p> <p><GCEAレベル保有者> ①GCEAレベル資格証書 及び ②成績評価証明書</p>
<p>11 英語の能力に関する書類</p>	<p>【経営学部・国際学部国際地域学科(国際地域専攻)・情報連携学部・総合情報学部】 TOEIC®・TOEFL®・IELTS™など英語能力について客観的に証明する書類をアップロードすることができます。(受験していない場合は、証明書をアップロードする必要はありません。)</p> <p>【国際学部グローバル・イノベーション学科】 出願資格の英語能力基準を満たしていることを証明する次のいずれかの公式な証明書をアップロードしてください。なお、2020年11月1日以降に受験をしたスコアに関する証明書のみ有効とします。</p> <p>① TOEFL iBT® (Home Edition 含む) Official Score Reports (ITP等、公的スコア以外の結果は不可)</p> <p>② TOEIC® L&R Official Score Certificate (Institutional Program等、公的スコア以外の結果は不可)</p> <p>③ IELTS™ (Academic Module) Test Report Form (IELTS™ Indicator等、公的スコア以外の結果は不可)</p> <p>※ ①のTOEFLスコアの証明書をアップロードする場合は、以下の(1)および(2)の両方の手続を行ってください。</p> <p>(1) 出願期間最終日までにETSにて証明書の送付手続を行ってください。 (東洋大学DIコード: 9867)</p> <p>(2) 「マイページ」より受験者用控えスコアをアップロードしてください。 (受験者用控えスコアをアップロードできない場合は、TOEFL®受験時における以下を記載したメモ 「(1) Appointment (Registration) Number (2) Test Date (3) TOEFL®に登録した英字姓名」</p> <p>※ やむを得ない事情により上記②または③の公式の証明書を出願期間最終日までにアップロードできない場合は、受験者本人に通知される成績表等のアップロードを認めます。ただし、受験者本人に通知される成績表等をアップロードして合格した場合、就学手続時に公式の証明書の提出を求めます。その際、提出された証明書に虚偽等があった場合や証明書が提出できない場合は、合格および入学の資格を取消す場合があります。</p> <p>※ 英語を公用語としている国の出身者、もしくはそれに相当する英語能力を有する者で、英語能力に関する資格を取得しておらず上記の証明書をアップロードできない場合に限り、「英語能力証明書」のアップロードをもって代えることができます。本学入試情報サイトから所定用紙をダウンロードして作成し、<u>公的機関(大使館等)大学または高等学校から証明(学校印の押印等)を受けたもの</u>をアップロードしてください。なお、指導教員等の個人による証明や署名のみが記載されているものは受理しません。 (オーストラリア、カナダ、アイルランド、ニュージーランド、シンガポール、イギリスまたはアメリカ合衆国において、直近6年間、通常の課程による学校教育を英語で受けた方は、「英語能力証明書」にその旨を記載してください。なお、記載責任者の役職は問いません。)</p> <p>※ 各外部試験のオンライン成績照会画面等のアップロードによる証明は原則認めません。</p>
<p>12 事前適性審査受験証明書 <情報連携学部の志願者のみ></p>	<p>事前適性審査を受験し、学部の定めた基準を満たした場合に発行される受験証明書をアップロードしてください。</p>

出願の際の注意事項

1. インターネット出願登録、入学検定料の納入手続および出願書類のアップロードは、出願期間最終日の23:59(日本時間基準)までに完了することが必要です。なお、出願書類をアップロードするための「マイページ」へのログインは、入学検定料の納入手続後に可能となります。そのため、入学検定料の納入手続は時間に余裕をもって行ってください。
2. アップロードされた出願書類について確認事項がある場合、大学から志願者に対して、登録されたメールアドレス宛に確認の連絡を行います。インターネット出願の際に登録するメールアドレスは、大学からの連絡を受理することが可能なものを登録してください。
3. 出願時に登録する氏名は、パスポートの表記と同じものを入力してください。なお、その際の姓名順は、顔写真右側に記載されている氏名の順番で入力してください。
4. 出願後の志望学部学科(専攻)、入試方式の変更はできません。
5. 出願書類に不備がある場合は受験できません。
6. 入学検定料が納入されても出願書類のアップロード日が出願期間を過ぎている場合は受験できません。
7. 出願書類は、インターネット志願者専用ページ「マイページ」にアップロードされた書類に限り受け付けます。**国内外からの郵送、データファイルを添付したメール送信等によるものは、一切受け付けません。**そのため、必要な出願書類が「マイページ」にアップロードされていない場合は受験できません。
8. 出願書類の記載事項に虚偽等があった場合は受験できません。
9. 病気・負傷や障がい等のために、入学試験の受験および大学生活において配慮を希望する場合は、出願手続前に入試部に相談してください。
10. 合格発表後に虚偽等が発覚した場合は、合格および入学の資格を取消します。

出願から受験までの流れ

出願にあたり、以下のものを事前に準備してください。

- 卒業証明書、成績証明書等の出願に必要な書類・顔写真データ
※「出願書類」のページを確認し、不備がないか十分に確認してください。
※出願書類はPDFファイル形式のもの、顔写真データはJPGまたはJPEGファイル形式のものを用意してください。
- インターネットに接続できるパソコン
- インターネット出願登録に必要なメールアドレス
- オンライン面接を行うためのWebカメラ、マイク、スピーカー
※試験科目が「書類選考」のみであっても、Webによるインタビューを行う場合がありますので、全員必ず準備してください。
- 入学検定料を納入するためのクレジットカード

1. インターネット出願登録・入学検定料の納入

本学入試情報サイトの外国人留学生オンライン利用入学試験のページ (URL:<https://www.toyo.ac.jp/nyushi/admission/admission-data/international-student/requirements-online/>) から出願登録ページにアクセスしてください。アクセスした後、出願登録画面で自身が志願する試験を選択し、画面の指示に従って必要な項目を入力し、登録を完了してください。登録完了後、入学検定料の支払方法が案内されるため、画面の指示に従って支払手続を行ってください。また、インターネット志願者専用ページ「マイページ」にログインするための申請番号とセキュリティコードが表示されますので、必ずメモを取っておいてください。

※ 東洋大学SDGs留学生アンバサダー制度の利用を希望する場合は、志望学部・学科の選択で、「希望する」を選択してください。

2. 出願書類・顔写真データのアップロード

入学検定料の納入後、申請番号とセキュリティコードを入力して「マイページ」にログインし、出願書類と顔写真データをアップロードしてください。

※ **入学検定料の支払手続完了後、「マイページ」へのログインが可能となります。**

※ 東洋大学SDGs留学生アンバサダー制度の利用を希望する場合は、「SDGs行動計画書」のアップロードが必須です。

3. 受験番号の確認

出願資格が認められた志願者にものみ受験番号を通知します。受験番号通知予定日に、「マイページ」の「受験情報確認」より受験番号を確認してください。

4. 試験実施方法の確認

受験番号の通知後、事前接続テストおよびオンライン面接等の詳細を通知します。試験実施方法通知予定日に登録されたメールアドレス宛にその旨を連絡しますので、「マイページ」の「受験情報確認」より試験実施方法の詳細を確認してください。

※ 文学部、経済学部、経営学部、社会学部、国際学部、国際観光学部、福祉社会デザイン学部および健康スポーツ科学部健康スポーツ科学部の志願者でWebによるインタビューを実施する場合についても、対象の方にも試験実施方法通知予定日にその旨を通知しますので、必ず確認してください。以下、5および6についても他の学部の志願者と同様の方法で実施します。

5. 事前接続テストに参加

試験実施方法通知予定日から試験日前日までの間に事前接続テストを実施します。「Web会議システム利用受験要領」を必ず確認し、参加してください。

6. 受験

通知された日時に、事前接続テストの時と同じ環境で受験してください。

入学検定料

1. 入学検定料 …… 10,000円*

- (1) 「試験日程」のページに記載されている出願期間内に入学検定料を納入してください。
出願期間内にインターネット出願登録、入学検定料の納入および出願書類のアップロードが完了していない場合は受け付けできません。
- (2) 納入方法はクレジットカード決済のみとなります。インターネット出願登録完了後、画面の指示に従って納入手続きを行ってください。なお、金融機関からの送金はできません。

※入学検定料のほかに、決済手数料等が必要となります。

2. 入学検定料の返還

一旦納入された入学検定料は事情の如何にかかわらず返還いたしません。
ただし、以下の(1)または(2)のいずれかに該当する場合は返還の対象となります。

- (1) 入学検定料を納入したが、必要な出願書類をアップロードしなかった。
- (2) 入学検定料を納入して出願書類をアップロードしたが、書類に不備等があり、出願が受理されなかった。

返還対象となった場合、利用されるクレジットカードの決済日に応じて、決済手続の取消または振替先口座への返金がされます。該当者に対する返還処理は、大学による出願資格の審査後に行われます。そのため、返還には、出願締切日より通常2~3ヶ月程度の時間を要する場合があります。なお、利用するクレジットカード会社に応じて、その処理の時期および方法は異なりますので、返還時期等に関する個別の問い合わせには応じられません。

出願締切日後より2~3ヶ月程度後に、自身が利用したクレジットカードの利用明細を確認してください。

※上記の方法以外での返還申請には応じません。

受験番号および試験実施方法の通知

- (1) 出願資格が認められた志願者には、「試験日程」のページに記載されている受験番号通知日に「マイページ」にて受験番号を通知します。なお、審査の結果、出願資格が認められない場合は受験できませんので、その旨を登録されたメールアドレス宛に別途通知します。
- (2) 受験番号通知後、オンライン面接を行うための事前接続テスト実施日時、試験当日の面接実施時間など、試験実施の詳細を「マイページ」にて、オンライン面接(Webによるインタビュー)の対象者に通知します。試験実施内容通知予定日は「試験日程」のページで確認してください。

接続テストおよび面接試験(Webによるインタビュー)の実施

- (1) 面接試験(Webによるインタビュー)は、Web会議システム等を利用してオンラインで行います。事前に「Web会議システム利用受験要領」をよく読み、面接試験(Webによるインタビュー)に臨んでください。
- (2) **面接試験(Webによるインタビュー)の前にWeb会議システム等を利用するための接続テストを行います。**接続テストではインターネット回線の接続状況、映像および音声の設定等について、10分程度の時間で確認を行います。機器の準備や設定については、事前に十分に確認してください。なお、接続テストに参加しなかった場合、面接試験(Webによるインタビュー)を受験できない場合があります。
- (3) 面接試験(Webによるインタビュー)当日は、接続テスト実施時と同じ環境で受験してください。なお、利用する機器の不調等を理由とした試験結果の再審査等の申し出には応じません。
- (4) 次の行為は不正行為となる場合があります。
 - ① 志願者以外の者が志願者になりすまして受験すること。
 - ② その他、試験の公平性を損なう行為をすること。

不正行為となった場合、それ以降の受験はできません。また、当該年度におけるすべての入学試験の結果を無効とします。なお、その場合における入学検定料の返還の求めには応じません。

合格発表

- (1) 合格発表は合否にかかわらず、「マイページ」にて全員に通知します。
- (2) 電話やメール等による問い合わせには、一切応じません。
- (3) 合否通知の郵送は行いません。
- (4) 合格発表の公開開始時間は、合格発表日の10:00 (日本時間基準) を予定しています。

出願時に東洋大学SDGs留学生アンバサダー制度の利用を希望した志願者には、合格発表時に認定結果を「マイページ」にて通知します。(試験結果が合格であっても、東洋大学SDGs留学生アンバサダーの認定対象とはならない場合があります)。

入学手続

合格者は、指定した入学手続締切日までに下記の手続を行ってください。

① 入学手続 (オンライン登録)

本学入試情報サイトより入学手続システムにログインし、画面の指示に従い、学生情報の登録を行ってください(入学手続システムにログインするためのID・パスワードは合格発表時にマイページにて通知します)。

② 納付金の納入

入学手続システムにて、画面の指示に従い、支払手続を行ってください。**支払方法はクレジットカード決済のみとなります。金融機関からの送金はできません。**

納付金の納入は①の手続後に行うことができます。

※ 手続締切日までに上記①②の手続が完了しない場合は、当該合格者に入学の意思がないものとみなし、締切後の入学手続は一切受け付けません。

※ 手続の詳細は、合格発表日に「マイページ」にて公開される「入学手続・就学手続のしおり」を確認してください。

在留資格 (日本国以外の国籍を有する者)

本学に入学を許可された外国人学生は、「留学」の在留資格を申請することができます。

ただし、2023年4月1日時点で、「留学」または他の中長期在留資格を取得していない場合は原則として入学できません。

詳しくは、こちらのWebサイトを願前必ず確認してください。 <https://www.toyo.ac.jp/s/residence/>

「留学」の在留資格がある学生は、外国人留学生の授業料減免や奨学金受給等の対象者となります。日本に中長期滞在できる「留学」以外の在留資格でも入学・在学することができますが、その場合は、外国人留学生対象の各種制度は利用できません。また、「短期滞在」の在留資格で本学に在籍することはできません。なお、本入学試験で合格した方については、本学指定の行政書士を通して出入国在留管理庁に対し「在留資格認定証明書交付」の代理申請を行うことができます。

代理申請に必要な書類の提出方法については、合格発表後、「入学手続のしおり」でお知らせします。

なお、「在留資格認定証明書」は、申請してから交付されるまで1~2か月かかります。また、「在留資格認定証明書」が交付されたら、他の必要書類を用意して、自国または居住地の在外日本公館より「留学ビザ (査証)」の発給を受けてから来日してください。

※ 大学が代理申請を行う在留資格は「留学」です。

※ 代理申請には「学費支弁能力証明書」が必要です。準備には時間を要する場合がありますため、あらかじめ準備をしてください。

※ 本学で「在留資格認定証明書交付」の代理申請を希望する場合、過去の交付申請回数と不交付になった回数を正しく申し出てください。また、提出した全ての書類および入力内容等に関して、虚偽の報告により不交付になった場合、大学での再申請は受け付けません。

※ 在留資格認定証明書については出入国在留管理庁が、ビザ取得については在住国の在外日本公館がそれぞれ審査を行います。不交付および不発給となった場合について、大学は一切責任を負いません。

納付金

2023年度入学生 納付金内訳(予定)

(単位:円)

		第1部												
		文学部 経済学部 経営学部 法学部	社会学部			国際学部 国際観光 学部	情報連携学部	福祉社会デザイン学部		健康スポーツ科学部		理工学部	総合情報 学部	生命科学部 食環境科学部
			社会学科	国際社会学科 社会心理学科	メディアコミュニ ケーション学科			社会福祉学科 子ども支援学科	人間環境 デザイン学科	健康スポーツ 科学科	栄養科学科			
学 費	入学金	250,000	250,000	250,000	250,000	250,000	250,000	250,000	250,000	250,000	250,000	250,000	250,000	250,000
	授業料 (30%減免対象者)	710,000 (497,000)	710,000 (497,000)	710,000 (497,000)	710,000 (497,000)	780,000 (546,000)	1,100,000 (770,000)	830,000 (581,000)	890,000 (623,000)	870,000 (609,000)	920,000 (644,000)	990,000 (693,000)	930,000 (651,000)	990,000 (693,000)
	一般施設設備資金	220,000	220,000	220,000	220,000	220,000	320,000	240,000	300,000	300,000	300,000	260,000	260,000	260,000
	実験実習料	—	—	—	—	—	—	40,000	100,000	80,000	80,000	85,000	40,000	80,000
	教育充実料	—	—	15,000	10,000	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	小 計	1,180,000	1,180,000	1,195,000	1,190,000	1,250,000	1,670,000	1,360,000	1,540,000	1,500,000	1,550,000	1,585,000	1,480,000	1,580,000
費 其 他 の 用	学生課外活動 育成会費	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000
	小 計	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000
合計 (30%減免対象者)	1,185,000 (972,000)	1,185,000 (972,000)	1,200,000 (987,000)	1,195,000 (982,000)	1,255,000 (1,021,000)	1,675,000 (1,345,000)	1,365,000 (1,116,000)	1,545,000 (1,278,000)	1,505,000 (1,244,000)	1,555,000 (1,279,000)	1,590,000 (1,293,000)	1,485,000 (1,206,000)	1,585,000 (1,288,000)	
全額一括納入(全納)の場合 <入学手続時>	1,185,000	1,185,000	1,200,000	1,195,000	1,255,000	1,675,000	1,365,000	1,545,000	1,505,000	1,555,000	1,590,000	1,485,000	1,585,000	
分割納入(分納)の場合 [1回目] <入学手続時>	720,000	720,000	727,500	725,000	755,000	965,000	810,000	900,000	880,000	905,000	922,500	870,000	920,000	
分割納入(分納)の場合 [2回目] <2023年10月上旬> (30%減免対象者)	465,000 (358,500)	465,000 (358,500)	472,500 (366,000)	470,000 (363,500)	500,000 (383,000)	710,000 (545,000)	555,000 (430,500)	645,000 (511,500)	625,000 (494,500)	650,000 (512,000)	667,500 (519,000)	615,000 (475,500)	665,000 (516,500)	
2年次以降の納入金額 (30%減免対象者) <参考>	935,000 (722,000)	935,000 (722,000)	950,000 (737,000)	945,000 (732,000)	1,005,000 (771,000)	1,425,000 (1,095,000)	1,115,000 (866,000)	1,295,000 (1,028,000)	1,255,000 (994,000)	1,305,000 (1,029,000)	1,340,000 (1,043,000)	1,235,000 (956,000)	1,335,000 (1,038,000)	

《備考》

1. 入学金の納入は、初年度のみです。
2. 上記の授業料は、30%の授業料減免を受ける前の金額です。()内は30%の授業料減免を受けた場合の納入額です。
新入生の場合は、正規の授業料を納入し、入学後、授業料減免を受けた場合、その減免額を払い戻します。2年次以降は、成績基準を満たし授業料減免対象と認められた者には、あらかじめ授業料を成績基準に応じた減免率で減免した額の振込用紙を発送いたします。授業料減免を受けることができる対象者については、「外国人留学生のための支援制度」を確認してください。
3. 納付金は、全額一括納入(全納)と、授業料・一般施設設備資金・実験実習料・教育充実料を年2回に分けて納入する分割納入(分納)を選択することができます。
4. 社会学部国際社会学科に入学される方は、1年次に1週間程度の国内外での国際社会体験演習に参加するため、これに伴う費用(交通費・宿泊代・教材費・食費等)国内8万円程度、海外15万円程度(長期プログラム希望者は35万円程度)が別途必要になります。
5. 入学後の履修科目・所属コースによっては、各種実習料が必要となります。
6. 納付した入学金は、「東洋大学の合格した学部学科・専攻に入学し得る地位を取得するための対価」としての金員であるため、入学を辞退した場合であっても返還いたしません。また提出した書類は返還いたしません。
7. 所定の修業年限を超えた方は、納付金額が変更となる場合があります。

※その他の費用については、各団体からの依頼に基づき、本学が代理徴収しています。

入学手続後の入学辞退と納付金の返還

原則として入学を辞退することはできませんが、病気やけが、経済的困窮等により就学が困難になった場合は、本学が定める手続により届出をした者には入学辞退を認め、入学金を除く納付金を返還します。

詳細は入学手続のしおりで確認してください。

東洋大学SDGs留学生アンバサダー制度

外国人留学生オンライン利用入学試験〈タイプA〉及び〈タイプB〉の合格者のうち、出願時に本制度の利用を希望し、認定条件等を満たし、かつSDGs行動計画書の内容が特に優れていると認められた者に対して、東洋大学SDGs留学生アンバサダーとして認定し、納付金や住居等を支援する制度です。

詳細は以下のとおりです。

(1) 支援対象者

SDGs留学生アンバサダー（以下、「アンバサダー」という。）は、本制度を導入している学部学科へ入学する、以下のすべてを満たす私費留学生とする。

- ① SDGsの達成に向けて様々な形でグローバル社会に貢献する意欲と実行力を持つ留学生
- ② SDGsに関連した活動や学内外におけるグローバル化に繋がる諸活動に積極的に取り組む留学生
- ③ 英語力が高い留学生
- ④ 卒業後も含め、明確なキャリアプランを有する留学生

※本制度を実施する学部・学科はP.5を参照。

(2) 認定条件・認定予定数

外国人留学生オンライン利用入学試験〈タイプA〉（認定予定数：10名※）

①以下の英語能力基準のいずれかを満たす者。またはこれと同等と認められる者。

- ・TOEFL iBT® (Home Edition 含む) 94点以上
- ・IELTS™(Academic Module) 6.5 以上
- ・TOEIC® L&R 780点以上かつS&W 310点以上

②出願書類「SDGs行動計画書」の内容が特に優れている者。

※出願状況および選考結果により、認定者数が認定予定数を下回る場合があります。また、9月実施は「東洋大学SDGs留学生アンバサダー制度」の対象ではありません。

外国人留学生オンライン利用入学試験〈タイプB〉（認定予定数：10名※）

①以下の英語能力基準のいずれかを満たす者。

- ・TOEFL iBT® (Home Edition 含む) 79点以上
- ・IELTS™(Academic Module) 6.0 以上
- ・TOEIC® L&R 780点以上

②出願書類「SDGs行動計画書」の内容が特に優れている者。

※出願状況および選考結果により、認定者数が認定予定数を下回る場合があります。

(3) 支援内容

アンバサダーには「学費支援」「居住支援」「生活・活動支援」「日本語能力強化支援」の4領域の支援を行います。

1) 学費支援

以下を支給する。

- ①入学金
- ②授業料

1年次：SDGs留学生奨学金の適用により、授業料の70%相当を減免（学業成績基準による授業料減免制度と併給が可能）

2～4年次：SDGs留学生奨学金の適用により、授業料の60%相当を減免（学業成績基準による授業料減免制度と併給が可能）

※学業成績基準による授業料減免制度の詳細はP.30「外国人留学生のための支援制度」を参照してください。

③実験実習費

④一般施設設備金

※支援を受けた学費等は卒業後の返還の義務はありません。

※毎年度、進級時に「年次活動報告」により継続の可否を審査し、継続を認められない場合は翌年度よりSDGs留学生アンバサダー奨学金の適用が中断されます。

※資格の失格者（退学者等）に対しては、すでに支給した奨学金を返納させる場合があります。

※支給条件として、本制度の認定者は本学主催のイベント参加及び広報活動への協力をさせていただきます。

2) 居住費(入居費用を含む) 支援

アンバサダーとして入学した留学生に対し、在学中最長4年間、以下の概要でAI-Houseと国際会館における入居を保証します。

- ・1～2年次：AI-Houseへの入居費(1人1室/食費を含む)を支援します。
- ・3～4年次：希望者は国際会館(2-3人1室/食費は自己負担)の入居を支援します。この入居は強制ではなく、自らが住居を探し別の居住先を選定することを認めます(その場合の居住費支援は行いません)。
- ・アンバサダーはAI-House、国際会館で行われる教育プログラムへの積極的参加を努力義務とします。

3) 生活・活動支援

- ・アンバサダーを授業におけるSA(Student Assistant)として採用し、その給与により生活費支援の一端を担う仕組みの導入を予定しています。
- ・アンバサダー1名に対して必ず所属学部の担当教員と日本人学生のメンターがつきます。
- ・立案した「SDGs行動計画書」が適切に遂行され、目標が達成するよう進捗管理等のサポートを行います。

4) 日本語強化支援

- ・外国人留学生オンライン利用入学試験<タイプA>で入学したアンバサダーを対象に、卒業までにN3取得を目標とする日本語力の強化プログラムを実施します(受講についてはアンバサダーの努力義務とします)。

(4)期間および更新基準

期間：1カ年(3回まで更新可)

更新基準：SDGsの活動実績(年次活動報告)を更新可否の判断基準とします。

※入学試験受験にあたり立案された4年間の活動計画「SDGs行動計画書」に照らして、その年次の達成状況を報告する「年次活動報告」を評価し、アンバサダーの継続審査を行います。

東洋大学SDGs留学生アンバサダーとして支援を受けた場合の納付金

(単位：円)

		経済学部	国際学部	情報連携学部	健康スポーツ科学部	理工学部	総合情報学部
		国際経済学科			健康スポーツ科学科	機械工学科 生体医工学科	
学 費	授 業 料	213,000	234,000	330,000	261,000	297,000	279,000
	合 計	213,000	234,000	330,000	261,000	297,000	279,000
全額一括納入の場合		213,000	234,000	330,000	261,000	297,000	279,000
分割納入の場合[1回目] 入学手続時		106,500	117,000	165,000	130,500	148,500	139,500
分割納入の場合[2回目] 2023年10月上旬 (30%減免対象者)		0	0	0	0	0	0
分割納入の場合[2回目] 2023年10月上旬 (30%減免対象者でない場合)		106,500	117,000	165,000	130,500	148,500	139,500
2年次以降の納入金額 (40%減免対象者)		0	0	0	0	0	0
2年次以降の納入金額 (30%減免対象者)		71,000	78,000	110,000	87,000	99,000	93,000
2年次以降の納入金額 (20%減免対象者)		142,000	156,000	220,000	174,000	198,000	186,000
2年次以降の納入金額 (減免対象者でない場合)		284,000	312,000	440,000	348,000	396,000	372,000

1. 入学手続時は授業料の30%を納入していただきます。なお、全額一括納入(全納)と年2回に分けて納入する分割納入(分納)を選択することができます。
2. 2年時以降は授業料の40%を納入していただきます。ただし、学業成績基準による授業料減免制度と併給する場合、減免後の差額を納入していただきます。

外国人留学生のための支援制度

1. 授業料減免・奨学金

本学では、奨学金・授業料減免等の制度で、外国人留学生のみなさんを支援します。

授業料減免制度は、外国人留学生の教育推進と経済的負担を軽減することを目的とする制度です。入学後に出願を受け付けており、主な出願条件には、在留資格が「留学」であること、経済的に修学が困難であること、所定の成績基準を満たしていること(1年次は履修登録を完了していること)などがあります。なお、詳細は本学ホームページの以下のURLから「外国人留学生対象の奨学金」の項目等をご確認ください(2022年度の実績のご案内となります)。

<https://www.toyo.ac.jp/academics/student-support/award/>

2. 東洋大学外国人留学生保険

この保険により、留学生本人が病気や事故にあったとき、家族が母国から来日するためにかかる費用を補償します。

対 象	①在留資格が「留学」の正規の外国人留学生(国費、私費、休学は問いません) ②大学が指定する期間に留学生登録手続きをしていること ③健康保険(国民健康保険など)に加入していること
保 険 内 容	・死亡保険金(最高1,000,000円) ・後遺障害保険金(後遺障害の程度に応じて死亡保険金の4%~100%) ・救済者費用保険金(3,000,000円限度)
保 険 料	無料(大学が保険料を負担します)
補償期間	在籍中(休学中でも対象となります)

3. 住居探しの際の保証人サポートについて

日本で部屋を借りるときには「保証人」が必要となります。保証人は借りる人が賃料を支払わなかった場合に代わりに賃料を払います。日本人学生は家族など身近な方に依頼しますが、それが難しい留学生は保証会社を利用することなどが必要です。

東洋大学は2018年度より、株式会社グローバルトラストネットワークスと覚書を締結しています。東洋大学の留学生はこちらの会社で保証人代行をする際の保証料が20%引きとなりますのでぜひご利用ください。その他、株式会社グローバルトラストネットワークスでは、日本語、英語、中国語、韓国語、ベトナム語、ネパール語など、多言語による住居探しのサポートも兼ね揃えており、留学生向けのアパートなどの物件も多く取り揃えています。

※ 物件によっては割引適用外となる可能性があります。詳しくはグローバルトラストネットワークスに直接ご確認ください。

● 株式会社グローバルトラストネットワークスホームページ (<https://www.gtn.co.jp/>)

既修得単位の取扱い

経営学部

●3年次への編入学・転入学の場合

① 編入学・転入学前の大学等で修得した単位のうち、本学経営学部で62単位を修得したものとみなし、以下の単位認定方法で一括認定(評価は分野で一括して「T」)いたします。

※一括認定した既修得単位に対応する授業科目の特定は行いません。

※評価「T」は、GPAの対象となりません。

② 編入学・転入学後は、認定単位数、学科の履修指導に従って、卒業要件を満たすために不足単位を修得します。

※3年次への編入を希望する場合でも、単位の認定状況によっては2年次での受入となることもありますので、ご注意ください。

1部経営学科へ3年次転入した場合の単位認定方法

分野	区分	卒業要件	認定単位	
基礎教育科目	哲学・思想	2単位以上	12	
	学問の基礎	人文学		
		社会科学		
		自然科学		
	キャリア・市民形成			
	総合・学際			
	他学部他学科開放科目			
	教職科目			
	国際人の形成	世界の伝統と文化		
		グローバル社会の実践		
		必修科目(ビジネス英語)		8単位(必修)
		選択科目		
		留学生用科目		6単位(必修)
		選択科目		
(基礎教育科目)計	24単位以上	26		
専門教育科目	基礎	10単位以上	6	
	基礎実習講義	2単位(必修)		
	選択A群	コア科目	16単位以上	8
		演習		
		経営管理・経営組織	2単位以上	
		経営戦略	2単位以上	
		経営情報・分析メソッド	2単位以上	
	財務・会計・マーケティング	2単位以上		
	選択B群		22	
	(専門教育科目)計	80単位以上	36	
	合計	124単位以上	62	

マーケティング学科へ3年次転入した場合の単位認定方法

分野	区分	卒業要件	認定単位	
基礎教育科目	哲学・思想	2単位以上	12	
	学問の基礎	人文学		
		社会科学		
		自然科学		
	キャリア・市民形成			
	健康・スポーツ科学			
	総合・学際			
	他学部他学科開放科目			
	教職科目			
	国際人の形成	世界の伝統と文化		
		グローバル社会の実践		
		必修科目(ビジネス英語)		8単位(必修)
		選択科目		
		留学生用科目		6単位(必修)
選択科目				
(基礎教育科目)計	24単位以上	26		
専門教育科目	基礎	10単位以上	6	
	基礎実習講義・マーケティングデータ分析入門	4単位(必修)		
	選択A群	60単位以上	10単位以上	
	選択B群		22	
	(専門教育科目)計	80単位以上	36	
	合計	124単位以上	62	

会計ファイナンス学科へ3年次転入した場合の単位認定方法

分野	区分	卒業要件	認定単位	
基礎教育科目	哲学・思想	2単位以上	12	
	学問の基礎	人文学		
		社会科学		
		自然科学		
	キャリア・市民形成			
	健康・スポーツ科学			
	総合・学際			
	他学部他学科開放科目			
	教職科目			
	国際人の形成	世界の伝統と文化		
		グローバル社会の実践		
		必修科目(ビジネス英語)		8単位(必修)
		選択科目		
		留学生用科目		6単位(必修)
選択科目				
(基礎教育科目)計	24単位以上	26		
専門教育科目	基礎	10単位以上	6	
	基礎実習講義	2単位(必修)		
	選択	60単位以上	12単位以上	
	学部内他学科		22	
	(専門教育科目)計	80単位以上	36	
	合計	124単位以上	62	

経営学部

●2年次への転入学の場合

① 転入学前の大学等で修得した単位のうち、本学経営学部で32単位を修得したものとみなし、以下の単位認定方法で一括認定(評価は分野で一括して「T」)いたします。

※一括認定した既修得単位に対応する授業科目の特定は行いません。

※評価「T」は、GPAの対象となりません。

② 転入学後は、認定単位数、学科の履修指導に従って、卒業要件を満たすために不足単位を修得します。

1部経営学科へ2年次転入した場合の単位認定方法

分野	区分	卒業要件	認定単位		
基礎教育科目	哲学・思想	2単位以上	12		
	学問の基礎				
	人文科学				
	社会科学				
	自然科学				
	キャリア・市民形成				
	健康・スポーツ科学				
	総合・学際				
	他学部他学科開放科目				
	教職科目				
国際人の形成	世界の伝統と文化		4		
	グローバル社会の実践				
	必修科目(ビジネス英語)	8単位(必修)			
	選択科目				
	留学生用科目	必修科目		6単位(必修)	4
		選択科目			
	(基礎教育科目)計			24単位以上	20
	専門教育科目	基礎		10単位以上	12
		基礎実習講義		2単位(必修)	
		コア科目		16単位以上	
演習					
選択A群		経営管理・経営組織	2単位以上		
		経営戦略	2単位以上		
		経営情報・分析メソッド	2単位以上		
		財務・会計・マーケティング	2単位以上		
選択B群					
(専門教育科目)計		80単位以上	12		
合計		124単位以上	32		

マーケティング学科へ2年次転入した場合の単位認定方法

分野	区分	卒業要件	認定単位		
			2年次転入		
基礎教育科目	哲学・思想	2単位以上	12		
	学問の基礎				
	人文科学				
	社会科学				
	自然科学				
	キャリア・市民形成				
	健康・スポーツ科学				
	総合・学際				
	他学部他学科開放科目				
	教職科目				
国際人の形成	世界の伝統と文化		4		
	グローバル社会の実践				
	必修科目(ビジネス英語)	8単位(必修)			
	選択科目				
	留学生用科目	必修科目		6単位(必修)	4
		選択科目			
	(基礎教育科目)計			24単位以上	20
	専門教育科目	基礎		10単位以上	12
		基礎実習講義・マーケティングデータ分析入門		4単位(必修)	
		選択A群		60単位以上	
選択B群					
(専門教育科目)計		80単位以上	12		
合計		124単位以上	32		

会計ファイナンス学科へ2年次転入した場合の単位認定方法

分野	区分	卒業要件	認定単位		
			2年次転入		
基礎教育科目	哲学・思想	2単位以上	12		
	学問の基礎				
	人文科学				
	社会科学				
	自然科学				
	キャリア・市民形成				
	健康・スポーツ科学				
	総合・学際				
	他学部他学科開放科目				
	教職科目				
国際人の形成	世界の伝統と文化		4		
	グローバル社会の実践				
	必修科目(ビジネス英語)	8単位(必修)			
	選択科目				
	留学生用科目	必修科目		6単位(必修)	4
		選択科目			
	(基礎教育科目)計			24単位以上	20
	専門教育科目	基礎		10単位以上	12
		基礎実習講義		2単位(必修)	
		選択		60単位以上	
学部内他学科					
(専門教育科目)計		80単位以上	12		
合計		124単位以上	32		

国際学部

●2年次への転入学の場合

- ① 転入学前の大学等で修得した単位のうち、32単位までを本学国際学部において修得したものとみなし、単位を認定します。
- ② 転入学前に修得した科目が、本学国際学部の学科教育課程表の「科目名称・講義内容・単位数等」に合致すると判断された場合は、修得した科目と本学の科目を対応させて科目ごとに個別に認定します。
ただし、本学の科目として個別に認定できない科目は、科目分野ごとに単位数をまとめて一括で認定します。
- ③ 転入学後は、認定単位数、学科の履修指導に従って、卒業関係科目着手条件・卒業要件を満たすために不足単位を修得します。

●3年次への編入学・転入学の場合

- ① 編入学・転入学前の大学等で修得した単位のうち、62単位までを本学国際学部において修得したものとみなし、単位を認定します。
- ② 編入学・転入学前に修得した科目が、本学国際学部の学科教育課程表の「科目名称・講義内容・単位数等」に合致すると判断された場合は、修得した科目と本学の科目を対応させて科目ごとに個別に認定します。
ただし、本学の科目として個別に認定できない科目は、科目分野ごとに単位数をまとめて一括で認定します。
- ③ 編入学・転入学後は、認定単位数、学科の履修指導に従って、卒業関係科目着手条件・卒業要件を満たすために不足単位を修得します。

●シラバスのコピーの提出

単位を認定するにあたり、編入学・転入学前に修得したすべての科目のシラバスのコピー（講義内容がわかるもの）を入学手続完了後に提出していただきます。あらかじめ用意しておいてください。また、出願書類と別途に卒業証明書（退学証明書）・成績証明書（2023年1月以降発行）をシラバスとともにご提出いただきます。原則的にいずれも英語表記とします。

●2年次への転入学及び3年次への編入学・転入学の場合(2021年度以降入学生向けカリキュラム)

国際学部 グローバル・イノベーション学科 卒業必要単位			
卒業必要単位 124単位	科目区分	外国人留学生	
	Study Skills	Philosophy and Toyo Univ.	
		Basic Study Skills	10単位
		Advanced Study Skills	
		Communication Skills	8単位以上
		English Language Skills	
		Second Foreign Language Skills	
		Japanese Language Skills	
	Academic Subjects	Global Entrepreneurship	44単位以上
		Global Business	
Global Collaboration			
Regional Development Studies			
Project Studies			

国際学部 国際地域学科国際地域専攻 卒業必要単位						
卒業必要単位 124単位	科目区分		外国人留学生 (日本語トラック)	外国人留学生 (英語トラック)		
	基盤教育 8単位以上	哲学・思想	選択必修	2単位以上 ^{※1}	2単位以上 ^{※1}	
		学問の基礎				
		国際人の形成				
		キャリア・市民形成	選択必修	2単位以上		
		健康・スポーツ科学				
		総合・学際	選択必修	2単位以上 ^{※1}	2単位以上 ^{※1}	
	Study Skills	Basic Academic Skills		必修	8単位	6単位 ^{※2}
		Advanced Academic Skills		必修	14単位	14単位
				選択必修	2単位以上	2単位以上
		Language and Communication Skills 一般学生： 24単位以上 外国人留学生(日本語トラック)： 20単位以上 外国人留学生(英語トラック)： 18単位以上	英語	必修	4単位	
			日本語	必修	16単位	16単位
			中国語	選択必修		
			ハングル			
			フランス語			
			ドイツ語			
		スペイン語 その他の言語				
	Academic Subject 一般学生： 40単位以上 外国人留学生(日本語トラック)： 40単位以上 外国人留学生(英語トラック)： 30単位以上	国際関係・開発政策領域 比較文化領域 コミュニティ・地域政策領域 環境・情報・インフラ領域 国際地域共通	選択必修	16単位以上 ^{※3}	16単位以上	
グローバル・イノベーション分野						
Project Study 一般学生：4単位以上 外国人留学生(日本語トラック)：4単位以上 外国人留学生(英語トラック)：2単位以上		必修	2単位			
		選択必修	2単位以上	2単位以上		
他学部他学科開放科目						

※1 「哲学・思想」領域の科目または「総合・学際」領域のうち「自校について学ぶ」に属する科目の中から2単位以上修得すること。

※2 指定された Basic Academic Skills 科目の中から6単位を修得すること。

※3 指定された Academic Subject 科目(専門選択必修科目)の中から16単位以上を修得すること。

情報連携学部

●既修得単位の取り扱いについて

編入学・転入学前の大学、高等専門学校等において修得した単位は、原則、下記の要領で認定されます。

入学年次	認定方法	認められる単位数
3年次	原則一括認定	62単位
2年次	原則一括認定	32単位

入学年次	授業科目区分	基盤教育科目 (コミュニケーション科目含む)	専門科目 (情報連携学基盤科目、連携科目含む)	合計
3年次	一括認定 単位数	22	40	62
2年次		12	20	32

※1 各科目区分の認定単位数は、入学者のそれまでの学習状況により変更する可能性があります。

※2 カリキュラム、卒業要件等の条件は、本学ホームページの情報連携学部のページをご確認ください。

総合情報学部

● 2年次への編入学・転入学の場合

- ① 編入学・転入学前の大学等で修得した単位のうち、32単位までを本学総合情報学部において修得したものとみなし、単位を認定します。
- ② 編入学・転入学前に修得した科目が、本学総合情報学部の学科教育課程表の「科目名称・講義内容・単位数等」に合致すると判断された場合は、修得した科目と本学の科目を対応させて科目ごとに個別に認定します。
ただし、本学の科目として個別に認定できない科目は、科目分野ごとに単位数をまとめて一括で認定します。
- ③ 編入学・転入学後は、認定単位数、学科の履修指導に従って、卒業関係科目着手条件・卒業要件を満たすために不足単位を修得します。

● 卒業条件単位数

区分	基盤教育						専門科目						教職関係科目	他学部他学科専門科目	合計	
	哲学・思想	学問の基礎	国際人の形成	キャリア・市民形成	健康・スポーツ科学	総合・学際	小計	必修	共通	システム情報コース	メディア文化コース	心理・スポーツ情報コース				社会調査士科目
単位	2		10				28	20		※	※	※		68		124

※ 第3セメスターから、「システム情報」「メディア文化」「心理・スポーツ情報」の3コースのうち、1コースに配属することになります。
配属されたコースから28単位、残り2コースから各8単位が卒業条件となります。

● 卒業関係科目着手条件 1

4年次の必修科目「総合情報学演習Ⅴ」「卒業研究・制作Ⅰ」を履修するために定める条件単位数

区分	基盤教育						専門科目						教職関係科目	他学部他学科専門科目	合計	
	哲学・思想	学問の基礎	国際人の形成	キャリア・市民形成	健康・スポーツ科学	総合・学際	小計	必修	共通	システム情報コース	メディア文化コース	心理・スポーツ情報コース				社会調査士科目
単位							10			※	※	※		36		92

※ 配属されたコースから24単位修得していることが条件となります。

● 卒業関係科目着手条件 2

4年次の必修科目「総合情報学演習Ⅵ」「卒業研究・制作Ⅱ」を履修するために定める条件単位数

区分	基盤教育						専門科目						教職関係科目	他学部他学科専門科目	合計	
	哲学・思想	学問の基礎	国際人の形成	キャリア・市民形成	健康・スポーツ科学	総合・学際	小計	必修	共通	システム情報コース	メディア文化コース	心理・スポーツ情報コース				社会調査士科目
単位							14			※	※	※		44		108

※ 配属されたコースから26単位修得していることが条件となります。

● シラバスのコピーの提出

単位を認定するにあたり、編入学・転入学前に修得したすべての科目のシラバスのコピー（講義内容がわかる日本語か英語で記載されているもの）を入学手続完了後に提出していただきます。あらかじめ用意しておいてください。

問い合わせ先

1. 入学試験に関すること

東洋大学入試部
E-mail mliao@toyo.jp

2. 在留資格、ビザ(査証)等に関すること

〒112-8606 東京都文京区白山5-28-20
東洋大学在留資格サポートオフィス(学校法人東洋大学100%出資会社)
E-mail toyo-pugs@tugs.co.jp

3. 納付金および納付金の返還に関すること

東洋大学経理部財務課
E-mail mlgakuhi@toyo.jp

4. 情報連携学部の事前適性審査に関すること

東洋大学赤羽台事務部赤羽台事務課
E-mail admissions-office@iniad.org

5. 東洋大学SDGs留学生アンバサダー制度に関すること(P.28・29関係)

東洋大学SDGs留学生アンバサダー制度担当
E-mail mlsdgs-amb@toyo.jp

「外国人留学生オンライン利用入学試験〈タイプA〉」 志願理由書

受験番号	※
------	---

※は記入しないでください。

氏名	
----	--

2/5

<p>Blank area for writing the motivation letter.</p>
--

※志願理由書は5枚となっています。

2023年度 外国人留学生オンライン利用入学試験 SDGs 行動計画書 (表紙)

受験番号	※
------	---

※は記入しないでください。

氏名	
----	--

計画書作成の注意点

(1)必ずこの表紙を使用してください。

(2)計画書を記述した2枚目以降と一つのファイルに結合してください。

2枚目以降の書式は自由としますが、A4サイズ3枚以内にまとめてください(表紙を含め4枚以内)。

表や図、画像などを使用しても構いません。

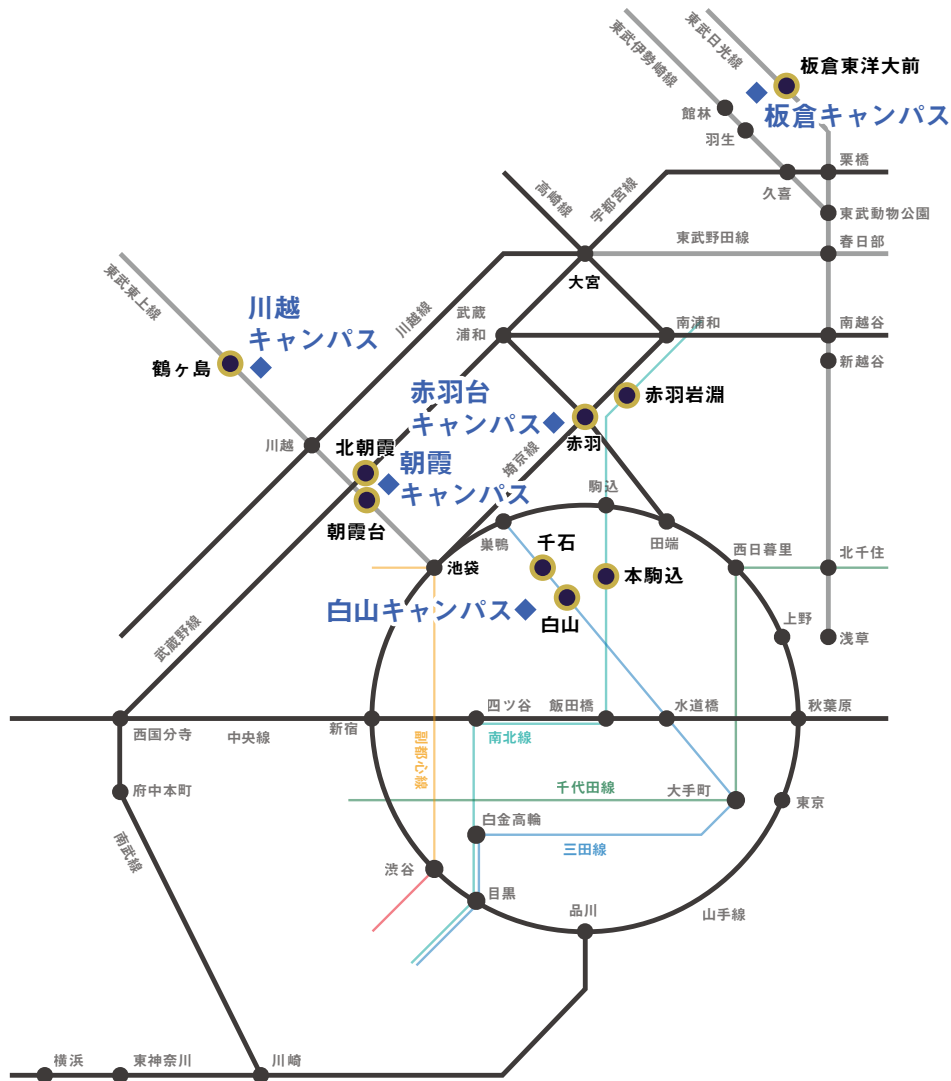
なお、〈タイプA〉は英語、〈タイプB〉は日本語もしくは英語で作成してください。

(3)本学入学後に取り組む4年間のSDGs活動計画を以下の留意点を踏まえ、作成してください。

【留意点】

- ・SDGsの活動については、日本人学生とコラボレーションした活動を必須とします。
- ・4年間の年次ごとに行う活動が分かるように記述してください。
- ・活動の成果を、卒業後にどう活かしたいかについても記述してください。

(4)氏名欄には志願理由書と同じ氏名を記載してください。



交通案内

白山キャンパス

- 都営地下鉄三田線「白山」駅下車、A3出口より徒歩5分
- 都営地下鉄三田線「千石」駅下車、A1出口より徒歩8分
- 東京メトロ南北線「本駒込」駅下車、1番出口より徒歩5分

赤羽台キャンパス

- JR
「赤羽」駅下車、西口より徒歩8分
- 東京メトロ南北線 / 埼玉高速鉄道線
「赤羽岩淵」駅下車、2番出口より徒歩12分

朝霞キャンパス

- 東武東上線
「朝霞台」駅下車、北口より徒歩10分
- JR 武蔵野線
「北朝霞」駅下車、徒歩10分

川越キャンパス

- 東武東上線
「鶴ヶ島」駅下車、東口より徒歩10分

板倉キャンパス

- 東武日光線
「板倉東洋大前」駅下車、
西口より徒歩10分

